

# オフィスあんしん バックアップサービス ご利用ガイド

～ 自動バックアップ専用ツール編 ～

第1.8.2版  
2023年6月1日

# 改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2017/8/1	初版作成
1.1	2018/7/13	本書のデザインを変更
1.2	2018/11/19	<ul style="list-style-type: none"><li>・Webブラウザに回線認証でログインした場合もファイル操作を可能にする変更、ならびに専用ツールで利用可能な機能に絞ったことによる機能一覧の変更</li><li>・オフィスあんしんバックアップサービスを、本登録なしでご利用開始できるようにする変更に伴うご利用準備の記述を変更</li><li>・端末認証時に端末名の選択を不要にする変更に伴う記述を変更</li><li>・その他 注記変更等の軽微な変更</li></ul>
1.3	2020/7/13	自動バックアップの結果をメール通知する機能を追加
1.4	2020/11/18	<ul style="list-style-type: none"><li>・契約者間同期フォルダの説明を追加</li><li>・自動バックアップ設定時にタスクスケジューラーへ登録する機能を追加</li><li>・NTT西日本エリアのフレッツ光回線・コラボ光回線からアクセス時、専用ツール上で回線認証の初期設定機能の追加</li><li>・メイン画面の閉じるボタン押下時の動作を「専用ツールの終了」への変更</li><li>・バックアップ状況画面からの実行できる自動バックアップの再実行機能を追加</li><li>・自動バックアップ設定の「サーバとの差分比較」に、「差分比較削除」機能を追加</li><li>・メニューに「容量確認」を追加し、「利用状況のご案内」が確認できる機能を追加</li><li>・ログ・設定ファイル出力機能を追加</li><li>・「このツールについて」画面から、利用規約や注意事項の表示機能を追加</li><li>・自動削除機能をブラウザ版に統合</li></ul>
1.5	2020/12/18	<ul style="list-style-type: none"><li>・自動バックアップの周期設定について、Windowsアカウントのパスワード未設定時の注釈を追記</li><li>・バックアップステータスについての説明を追加</li></ul>
1.6	2021/9/29	<ul style="list-style-type: none"><li>・本書のデザインを変更</li><li>・全体の構成を修正</li><li>・Windows/WindowsServer OSご利用時、専用ツールの終了状態で自動バックアップを実行したい場合は、Windowsユーザーが管理者権限を所有する必要があることを追記</li><li>・自動バックアップのバックアップ元設定時の注意書きを追記</li><li>・NTT西日本提供エリアから初回ご利用時が自動バックアップ専用ツールで回線認証にてご利用開始を別紙に記載</li><li>・WindowsServerOS ご利用時の注意書きを追記</li></ul>
1.7	2022/2/9	<ul style="list-style-type: none"><li>・WindowsServer2012系OSご利用の場合の注釈を追記</li><li>・利用容量表示が更新されない場合の注釈を削除</li></ul>
1.8	2022/6/8	<ul style="list-style-type: none"><li>・ご利用環境の確認の説明を変更</li><li>・インターネットオプションの起動方法を更新</li></ul>
1.8.1	2023/5/18	<ul style="list-style-type: none"><li>・専用ツールのダウンロードページURLを更新</li></ul>
1.8.2	2023/6/1	<ul style="list-style-type: none"><li>・専用ツールのダウンロードページURLを更新</li></ul>

※本書に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。  
なお、本文および図表中では、「™」、「®」は明記しておりません。

※画面イメージは、実際の画面とは一部異なる場合があります。予めご了承ください。

#### ご注意

本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはお控えください。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

本書に、ご不明な点、誤り、記載漏れ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

# 目次

## 第2章

### 第5節 操作説明（自動バックアップ専用ツール）

1 認証モードについて	2-5
2 機能一覧	2-9
3 ご利用準備	2-10
3-0 ご利用環境の確認	2-10
3-1 ダウンロード・インストール	2-11
3-2 ログイン	2-12
3-3 自動バックアップ設定	2-14
4 その他ご利用準備	2-17
5 機能詳細	2-19
5-1 画面構成	2-19
5-2 ファイルフォルダ操作	2-20
5-2-1 世代指定ダウンロード	2-23
5-3 契約者間同期フォルダ機能	2-24
5-3-1 新規作成	2-27
5-3-2 設定変更	2-31
5-3-3 削除	2-32
5-3-4 詳細表示	2-33
6 設定	2-35
6-1 履歴表示	2-36
6-1-1 バックアップ状況	2-36
6-1-2 復元状況	2-41
6-1-3 削除状況	2-43
6-2 自動バックアップ・その他設定	2-45
6-2-1 バックアップ設定	2-45
6-2-2 お知らせ通知設定	2-51
6-2-3 アップロード時のタグ設定	2-55
6-3 容量確認	2-56
6-4 ログ・設定ファイル出力	2-57
6-5 このツールについて	2-58

## 別紙

1 NTT西日本提供エリアから、初回ご利用時が自動バックアップ専用ツールで回線認証にてご利用開始	1
--	---

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

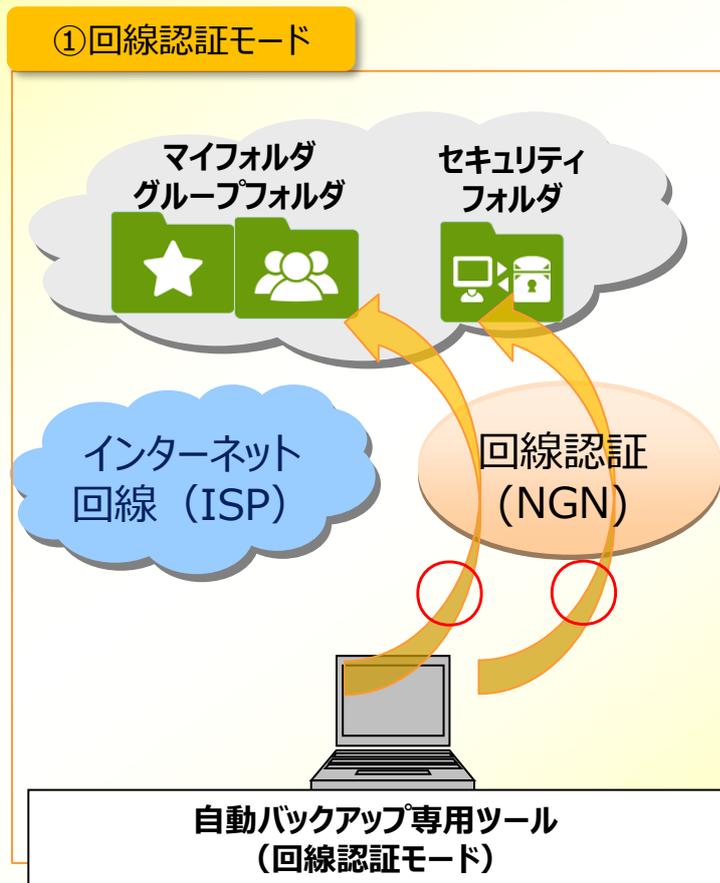
#### (1) 認証モードについて

自動バックアップ専用ツールにて具備している機能と利用シーン毎のイメージ図を以下に記します。

#### ①回線認証モードでご利用の場合

NTT東日本・NTT西日本のフレッツ光回線、光コラボレーション回線のご契約者様のみご利用が可能です。

NGN回線を経由し、マイフォルダ／グループフォルダ／セキュリティフォルダへのアクセスが可能です。



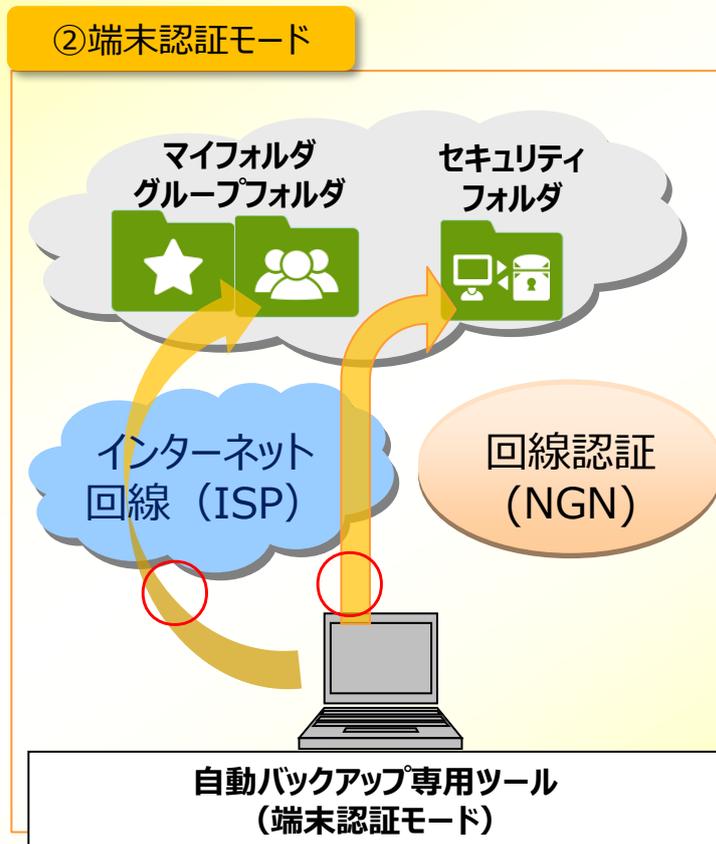
## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (1) 認証モードについて

#### ② 端末認証モードでご利用の場合

NTT東日本・NTT西日本のフレッツ光回線、光コラボレーション回線のご契約がない場合、端末認証により利用することが可能です。

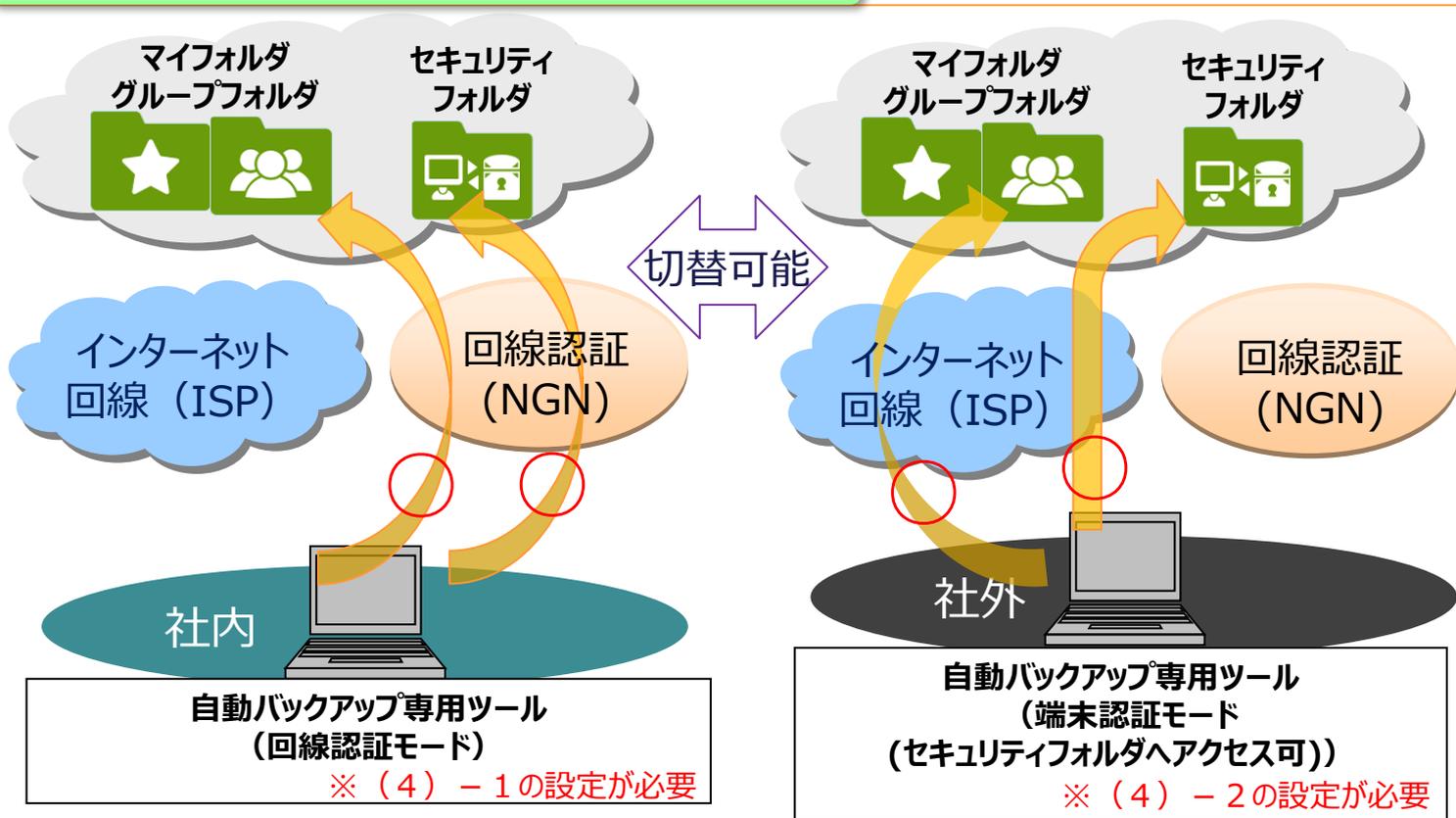


## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (1) 認証モードについて

#### 利用例1：社外でセキュリティフォルダへアクセスしたい場合

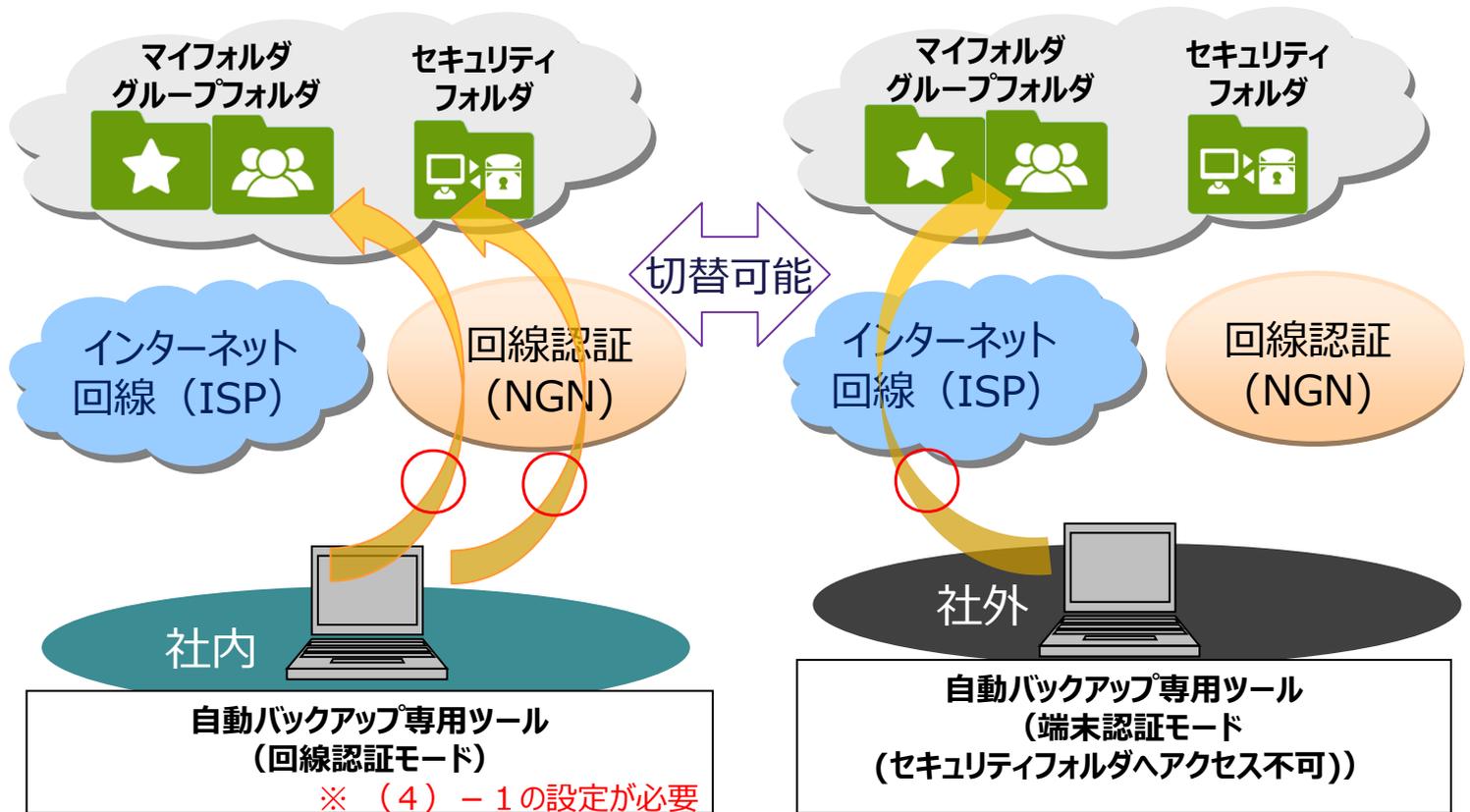


## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (1) 認証モードについて

#### 利用例 2 : セキュリティフォルダへのアクセスを社内で限定したい場合



## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (2) 機能一覧

主な機能をご紹介します。

機能名	機能概要	PCブラウザ		専用ツール
		回線認証時	端末認証時	
バックアップ機能	写真・動画・各種文書等のデータを選んで本サービス上にバックアップする機能	○	○	○
グループフォルダ機能	家族や事業所等で管理者・利用者が共通で使えるフォルダ機能	○	○	○
契約者間同期フォルダ機能	他のご契約者とファイルを共有できるフォルダ機能	○	○	○
世代管理機能	最大10世代までバックアップできる機能	○	○	○
キャプチャー認証機能	パスワードを複数回間違えた場合、キャプチャー認証画面へ遷移するセキュリティ機能	○	○	○
自動バックアップ	お客様が指定した端末のフォルダのデータを、予め設定した周期で自動バックアップする機能 ※ご利用には自動バックアップ専用ツールのインストールが必要です。 (対応OSについては提供条件をご確認ください) ※保存対象と同等の空き容量が必要です。	×	×	○
復元機能	自動バックアップした端末のデータを一括で復元する機能	×	×	○
タグ付け機能	本サービス上にお預かりした写真や動画にタグを付けて簡単に検索・仕分けができる機能	○	○	○
使用容量インジケータ表示機能	本サービスの使用容量をインジケータ等でお知らせする機能	○	○	○
回線認証	通常のログイン (キャプチャ認証含む) に加え、回線認証によるセキュリティの強化を行う機能	○	×	○
端末認証	通常のログイン認証 (キャプチャ認証含む) に加え、端末認証によるセキュリティの強化を行う機能	×	○	○
プレビュー機能	Officeファイル (Word、Excel、PowerPoint) 、PDFファイル、テキストファイルの内容をプレビューする機能	○	○	○
自動バックアップ結果通知	自動バックアップに失敗した場合に、任意のメールアドレス宛に結果を通知する機能	×	×	○

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (3) ご利用準備

##### (3) -0. ご利用環境の確認

オフィスあんしんバックアップサービスの公式ホームページの「動作環境」をご確認ください。

- ・ Windows / Windows Server OSをご利用の場合、  
専用ツール終了時ならびにWindowsサインアウト時に自動バックアップするためには、  
自動バックアップ設定をするWindowsユーザーが管理者権限  
(ローカルグループ「Administrators権限」)を所有している必要があります。  
また、専用ツールをインストールしたWindowsアカウントと自動バックアップ設定をする  
アカウントが同一アカウントである必要があります。  
管理者権限 (ローカルグループ「Administrators権限」)を所有していない場合、  
専用ツール起動中のみ自動バックアップが実行されます。
- ・ Windows Server 2012系OSで自動バックアップをご利用の場合、  
必ずOSにサインイン状態でご利用いただく必要があります。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (3) ご利用準備

#### (3) -1. ダウンロード・インストール

以下の手順でご利用準備を行ってください。

※回線認証でご利用の場合は、「(4). その他ご利用準備」を参照ください。

#### 1 専用ツールのインストール



専用ツールのダウンロードページを表示します。

<https://www.storage-online.net/common/download.html>

[A]インストールはこちらからダウンロード・インストールを行ってください。

#### 2 専用ツールの起動



デスクトップに表示されている [A]自動バックアップ専用ツールのアイコンをダブルクリックし、ツールを起動してください。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (3) ご利用準備

#### (3) - 2. ログイン

#### 3 自動バックアップ専用ツールログイン

オフィスあんしんバックアップサービス専用ツール

ログインID

パスワード

ログイン

[ログインID、パスワードを忘れた方はこちら](#)

[新規申し込みはこちら](#)

⚠ 端末認証 (IPv4) モード [回線認証に変更](#)

登録完了メールに記載されているログインIDとパスワードで自動バックアップ専用ツールにログインします。

#### 4 端末認証キーの登録

オフィスあんしんバックアップサービス専用ツール

この専用ツールは、端末認証キーが未登録です。端末認証キーを登録してください。

端末認証キー 必須

キャンセル X

次へ ->

登録完了メールを参考に、端末認証キー入力し次へをクリックしてください。

オフィスあんしんバックアップサービス専用ツール

端末認証キーの登録が完了しました。

閉じる X

端末認証キーを登録すると完了メッセージが表示されます。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (3) ご利用準備

#### (3) - 2. ログイン

#### 5 使用許諾契約へ同意



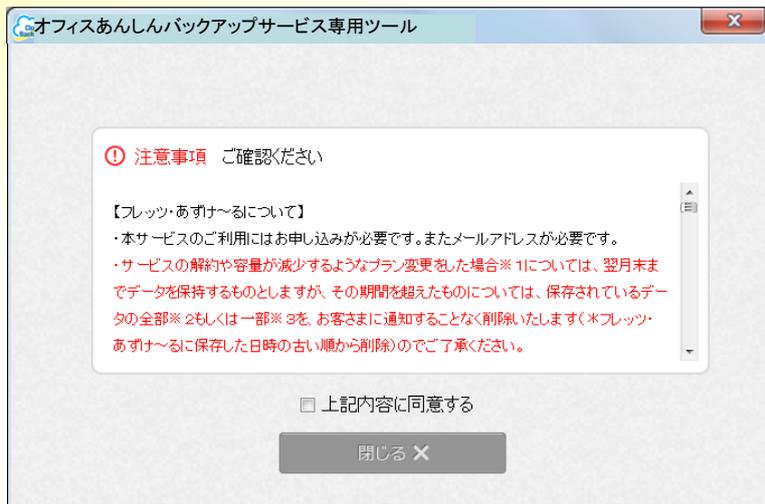
本専用ツールご利用にあたっての使用許諾契約が表示されます。

内容をご確認いただいた上で、  
[A]上記内容に同意するにチェックを入れ、  
[B]閉じるをクリックしてください。

#### ? こんな時は

#### 初めてログインした場合

下記注意事項に同意いただきます。



## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (3) ご利用準備

#### (3) - 3. 自動バックアップ設定

次に、自動バックアップ設定が表示されます。  
以下の手順で自動バックアップ設定を行ってください。

#### 1 保存先フォルダ設定



初めて自動バックアップ専用ツールを使用する場合のみ、  
保存先フォルダの名前設定を行います。  
端末名など、どの端末からのバックアップか判別できる名前を入力し、  
[A]次へボタンをクリックします。

#### 2 バックアップ元フォルダ設定



自動バックアップする端末上のフォルダを指定します。  
[A]フォルダを選ぶをクリックすると、  
フォルダ選択画面が表示されますので、  
自動バックアップ対象としたい  
フォルダを選択してください。

フォルダを選択後、[B]次へをクリックしてください。

#### ! ここに注意

##### ※) バックアップ元にネットワークドライブ割り当てしたフォルダを設定する場合

・専用ツールを終了している状態、またはWindowsからサインアウトしている状態では、自動バックアップが実行されません。

必ず専用ツールを起動してログインした状態※で運用いただく必要があります。

※タスクトレイに専用ツールアイコンが表示されていること

念のためバックアップ元の設定前に、エクスプローラから対象のフォルダにアクセスできることを確認してください。

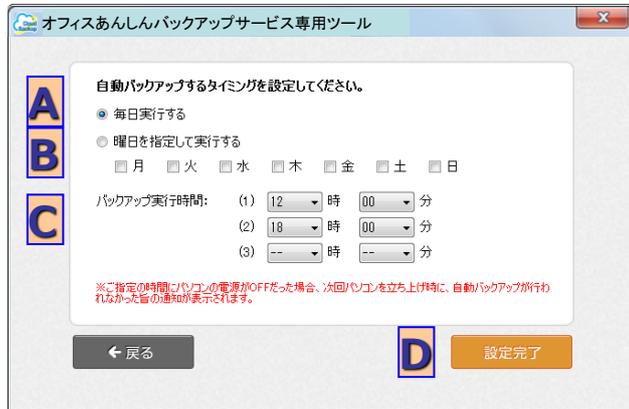
## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (3) ご利用準備

#### (3) - 3. 自動バックアップ設定

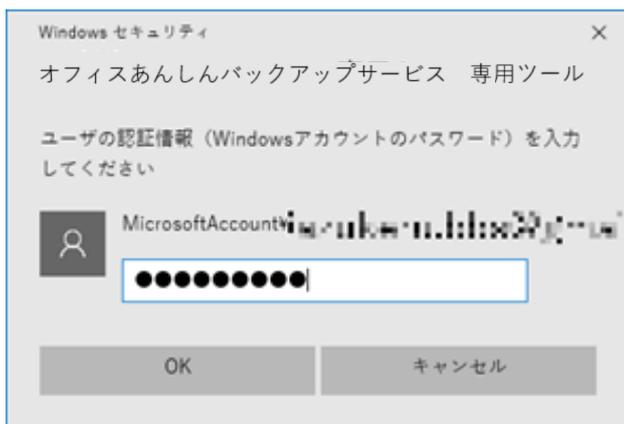
#### 3 自動バックアップ周期設定



自動バックアップの周期を指定します。  
[A]毎日実行する、または[B]曜日を指定して実行するのいずれかを選択し、曜日指定の場合には実行する曜日を指定してください。

[C]バックアップ実行時刻を選択し、  
[D]設定完了をクリックします。

#### 4 タスクスケジューラー登録 (Windows /Windows Server OSのみ)



タスクスケジューラー登録のためのユーザ認証画面が表示されます。

OSにサインインしているWindowsのユーザのパスワードを入力してください。

※パスワード未設定、または、  
管理者権限を所有していない場合は、  
次ページの「こんなときは」をご参照下さい

#### ! ここに注意

##### ※) 自動バックアップの周期設定から自動バックアップが開始される時間について

・自動バックアップタイミングの5分前にタスクスケジューラから専用ツールが起動する仕様となります。そのため、専用ツールを終了する、またはOSからサインアウトする場合は、自動バックアップタイミングまでの5分以内に実施しないようにしてください。

##### ※) 端末の状態における自動バックアップの可否について

・お使いの端末の設定がスリープ、休止状態、電源断状態になっている場合、自動バックアップを設定した時間であっても自動バックアップは実行されません。自動バックアップは、端末が起動状態の時のみ実行されます。自動バックアップを実行される際は、スリープや休止状態の設定を解除のうえご利用ください。

##### ※) 自動バックアップ専用ツールの状態における自動バックアップの可否について

・自動バックアップ専用ツールを本サービスからログアウトすると自動バックアップは実行されません。自動バックアップを実行される際は、本サービスにログインした状態でご利用ください。

##### ※) Windows Server 2012系OSをご利用の場合

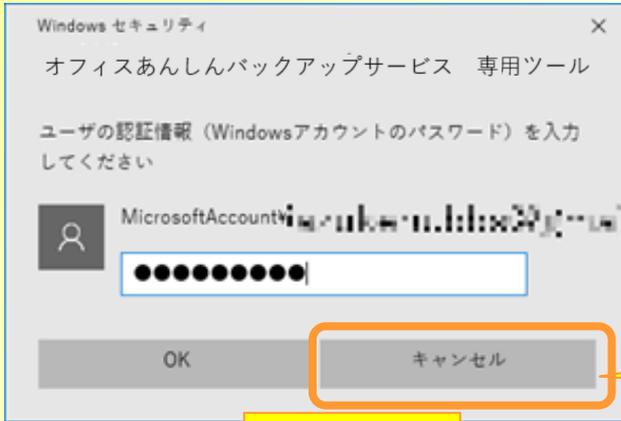
OSのタスク登録機能が使用できないため、次ページの手順により、設定を行ってください。

# 3 ご利用開始手順

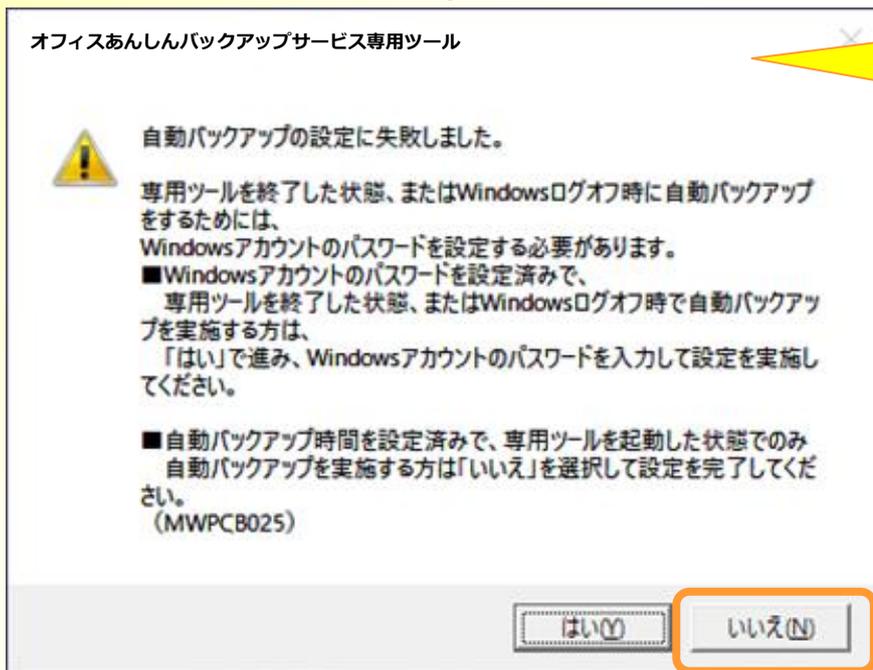
## (3) 自動バックアップ設定

### ! こんなときは

Windowsアカウントのパスワード未設定または管理者権限を所有していない場合、以下手順にて自動バックアップタイミングの設定を実施してください。

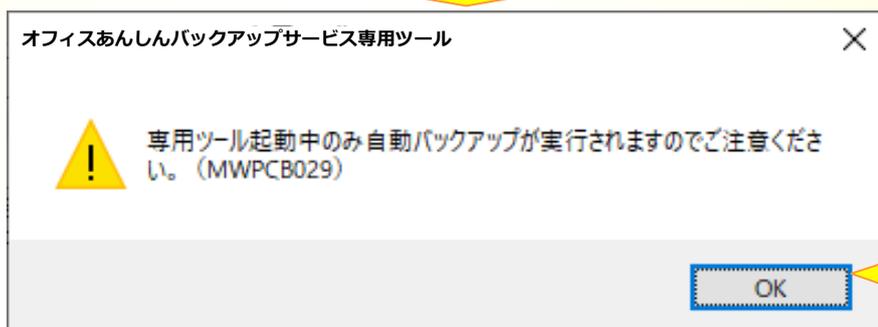


①タスクスケジューラー登録のためのユーザ認証画面で「キャンセル」を選択してください。



②左記ダイアログが表示されます。

③「いいえ」を選択してください。



④「OK」押下で設定完了となります

専用ツール起動中のみ自動バックアップが実行されますので、自動バックアップ実行中は、専用ツールを終了しないでください。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (4) その他ご利用準備

#### (4) - 1. 回線認証でご利用の場合(ログイン)

※回線認証のご利用にはNTT東日本・NTT西日本のフレッツ光回線、光コラボレーション回線が必要となります。

※初回ご利用時が自動バックアップ専用ツールの場合は本書の別紙「1. NTT西日本提供エリアから、初回ご利用時が自動バックアップ専用ツールで回線認証にてご利用開始」を参照ください。

#### 1 認証モードを回線認証モードに変更



ログイン画面が表示されたら、**[A]**回線認証に変更をクリックしてください。

回線認証モードに変更されます。

#### 2 ログイン



ログイン画面が表示されたら、ログインIDとパスワードを入力し、ログインをクリックします。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (4) その他ご利用準備

#### (4) - 2. 回線認証でご利用の場合(IPv6有効化)

#### 1 IPv6設定

専用ツール

ログインID

パスワード

ログイン

[ログインID、パスワードを忘れた方はこちら](#)

**回線認証 (IPv6)モード** 端末認証に変更

本ツールをIPv6接続でご利用いただく場合、IPv6設定が必要です。  
IPv6設定が不明な場合は、下記の設定ボタンからIPv6設定を行ってください。

IPv6設定

ログイン画面から、  
IPv6設定をクリックしてください。

オフィスあんしんバックアップサービス専用ツール

本端末のIPv6設定

IPv6アドレス

現在のIPv6状態: 無効

何らかのエラーが発生する方は、フロッピー、あずけーるお問い合わせセンターまでご連絡ください。  
TEL: 0120-580600 <受付時間> 9:00~17:00 土日・祝日も営業(年末年始を除く)

キャンセル X IPv6設定を実施する

IPv6設定画面が表示されます。  
IPv6アドレスが表示されず、  
現在のIPv6状態が無効であれば、  
IPv6設定を実施するをクリック  
します。

オフィスあんしんバックアップサービス専用ツール

本端末のIPv6設定

IPv6アドレス

現在のIPv6状態: 有効

何らかのエラーが発生する方は、フロッピー、あずけーるお問い合わせセンターまでご連絡ください。  
TEL: 0120-580600 <受付時間> 9:00~17:00 土日・祝日も営業(年末年始を除く)

終了 X IPv6設定を実施する

IPv6設定が完了すると、  
IPv6アドレスに取得したIPv6アドレスが  
表示され、現在のIPv6状態が有効に  
切り替わります。

終了をクリックします。

ログイン画面が表示されたら、  
ログインしてください。

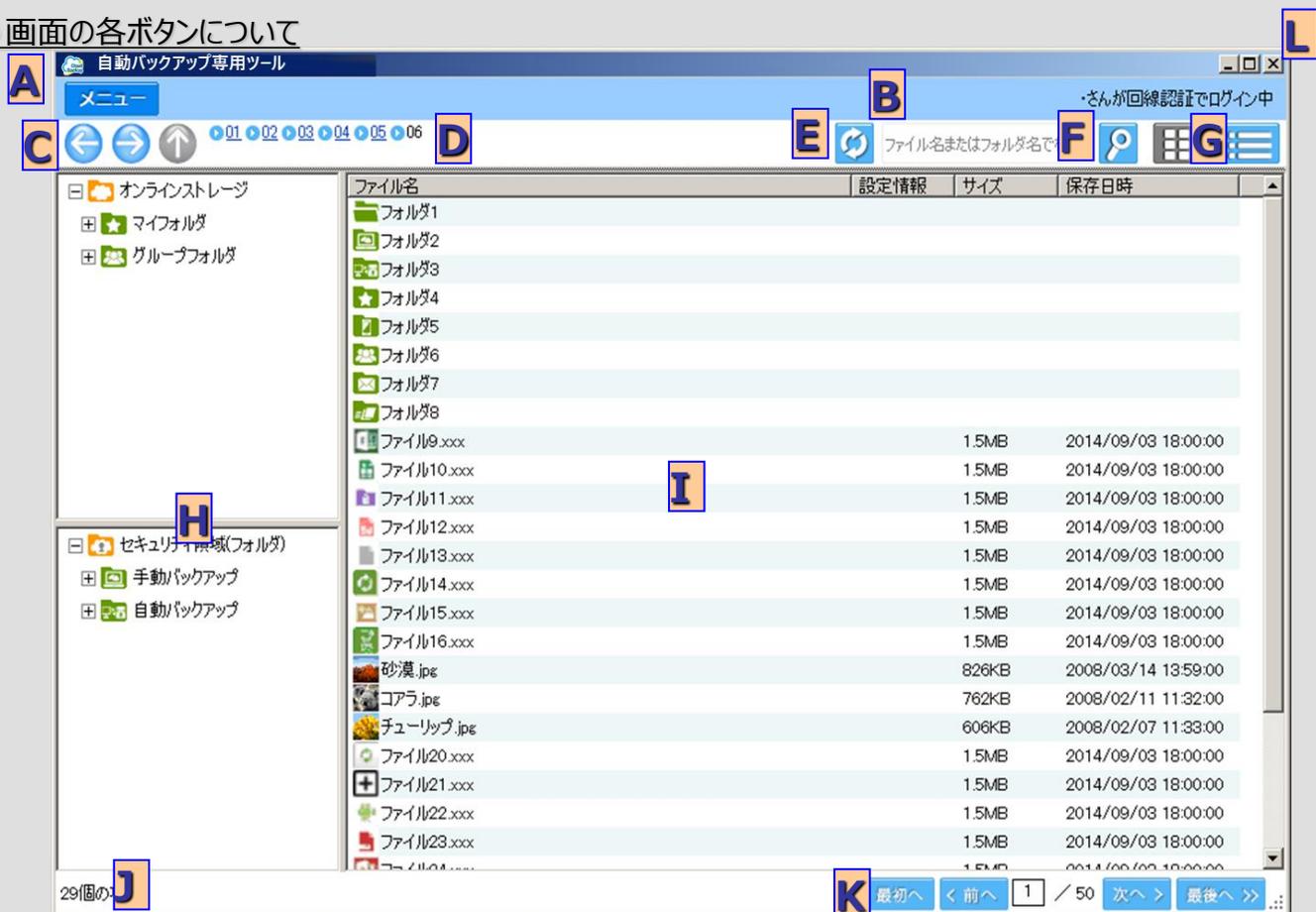
## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (5) 機能詳細

##### (5) - 1. 画面構成

###### ◎画面の各ボタンについて



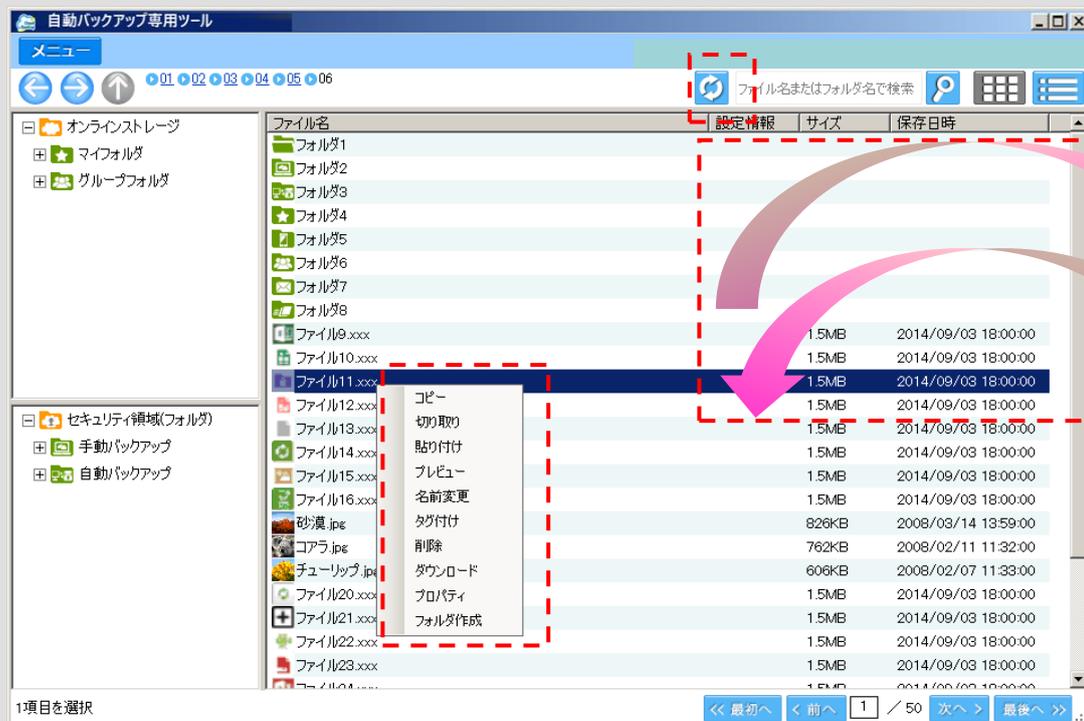
記号	名称	機能
A	メニュー	本メニューから、履歴表示／管理者設定／自動バックアップ・その他設定／容量確認／ログ・設定ファイルの出力／このツールについて／ログアウトを行います。
B	ログイン状態	ログインしているニックネームおよび、認証モードを表示します。
C	戻る／進む／上へ	矢印操作により、表示しているフォルダ階層を移動します。
D	フォルダパス (階層)	リストエリアに表示している階層を表します。 表示したいフォルダ名をクリックすることで、該当のフォルダへ遷移可能です。
E	更新	リストエリアに表示している内容を更新します。
F	検索窓 + 検索	リストエリアに表示しているフォルダ内を検索します。
G	表示切替	表示形式をアイコン表示とリスト表示へ切替え可能です。
H	ツリーエリア	フォルダ構成がツリー形式で表示されます。
I	リストエリア	ツリーエリアで選択しているフォルダの情報 (※) が表示されます。 ※ファイル名／設定情報／サイズ／保存日時 尚、1ページにつき100件まで表示されます。
J	ステータス	処理中の状況や選択している項目数が表示されます。
K	ページ切替	ボタン押下により、ページの移動が可能です。 また、参照したいページを入力することで、入力したページを表示できます。
L	×「閉じる」	専用ツールを終了します。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (5) 機能詳細

##### (5) - 2. ファイル/フォルダ操作



自動バックアップ専用ツール上でファイル/フォルダに対して操作可能な機能について次ページに記します。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (5) 機能詳細

##### (5) - 2. ファイル/フォルダ操作

機能	操作対象 (キーボード)	操作対象 (マウス)
ファイル/フォルダ選択	Ctrl (+A) 、 Shift	キーボード操作+クリック、ドラッグ
コピー/切り取り/貼り付け	Ctrl+C、Ctrl+V、Ctrl+X	右クリックメニュー
名前変更	-	右クリックメニュー
タグ付け	-	右クリックメニュー
削除	-	右クリックメニュー
プロパティ表示	-	右クリックメニュー
フォルダ作成	-	右クリックメニュー
アップロード	Ctrl+C、Ctrl+V、Ctrl+X	右クリックメニュー、ドラッグ&ドロップ
ダウンロード	-	右クリックメニュー、ドラッグ&ドロップ
世代を指定してダウンロード	-	右クリックメニュー
復元	-	右クリックメニュー
更新	F5キー	更新ボタンクリック
プレビュー	-	右クリックメニュー (最大10ファイルのプレビューが可能です。)

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

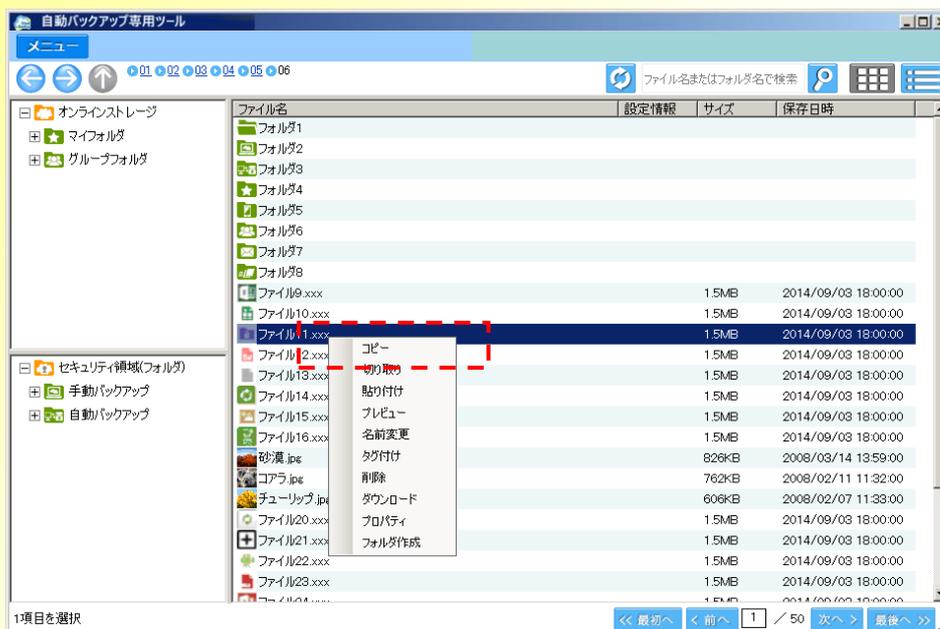
### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (5) 機能詳細

#### (5) - 2. ファイル/フォルダ操作

#### ! ここに注意

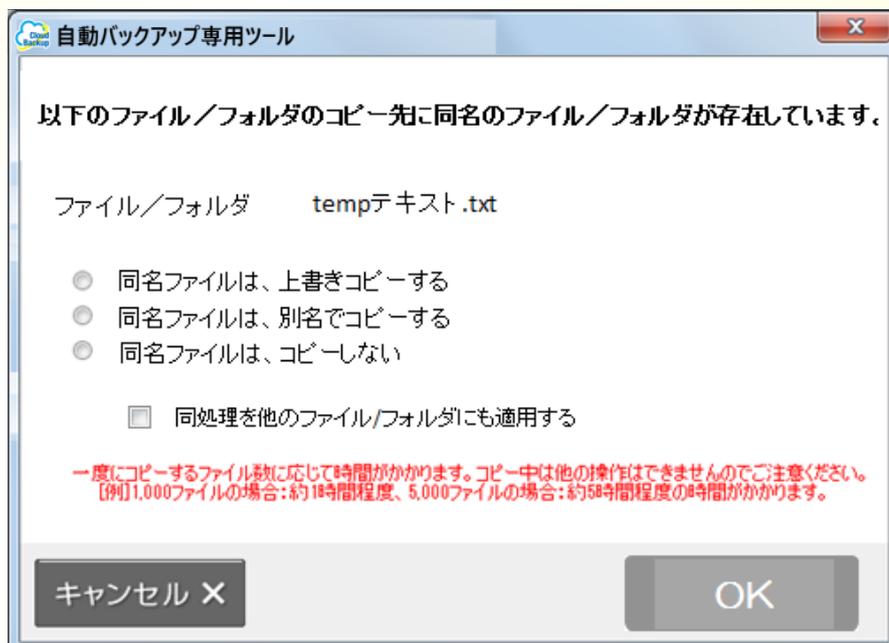
#### ★コピー時の注意点



右クリックメニューから「コピー」実行時、コピー先に同名のファイル/フォルダが存在している場合に、以下メッセージが表示されます。

「上書きコピー」、「別名コピー」、「コピーしない」を各ファイルで選択してください。

※他のファイル/フォルダでコピー先に同名のファイル/フォルダが存在する場合に、同じ処理を適用する場合は、「同処理を他のファイル/フォルダにも適用する」にチェックを入れてください。



# 2 ご利用手順 (パソコン用)

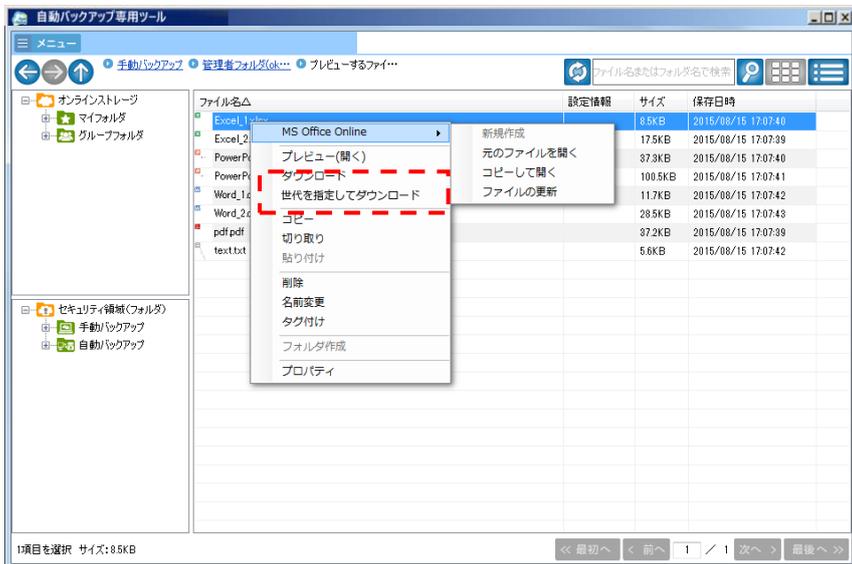
## 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (5) 機能詳細

#### (5) - 2. ファイル/フォルダ操作

#### 1) 世代指定ダウンロード

オンラインストレージ領域、ならびにセキュリティ領域の手動バックアップフォルダ配下のファイルに対して、右クリックメニューから、世代を指定してダウンロードが可能です。



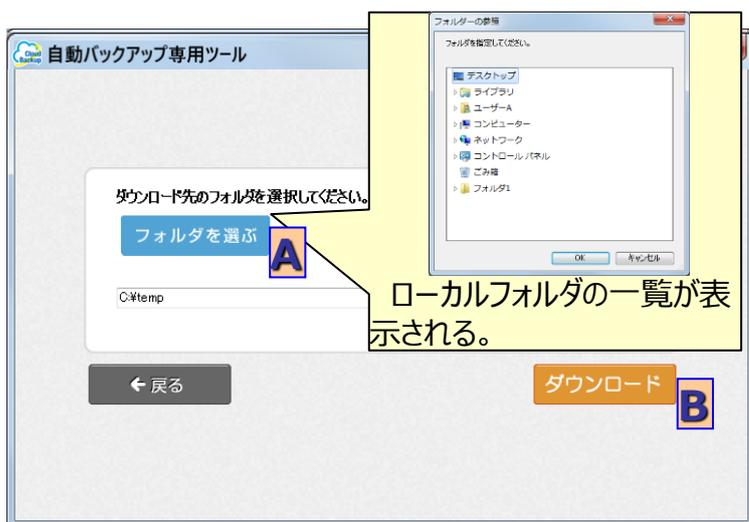
#### 手順 1

右クリックメニューから「世代を指定してダウンロード」をクリック



#### 手順 2

[A]ダウンロードする世代を指定し、  
[B]「次へ」をクリック



#### 手順 3

[A]ダウンロード先のフォルダを指定し  
[B]「ダウンロード」をクリック

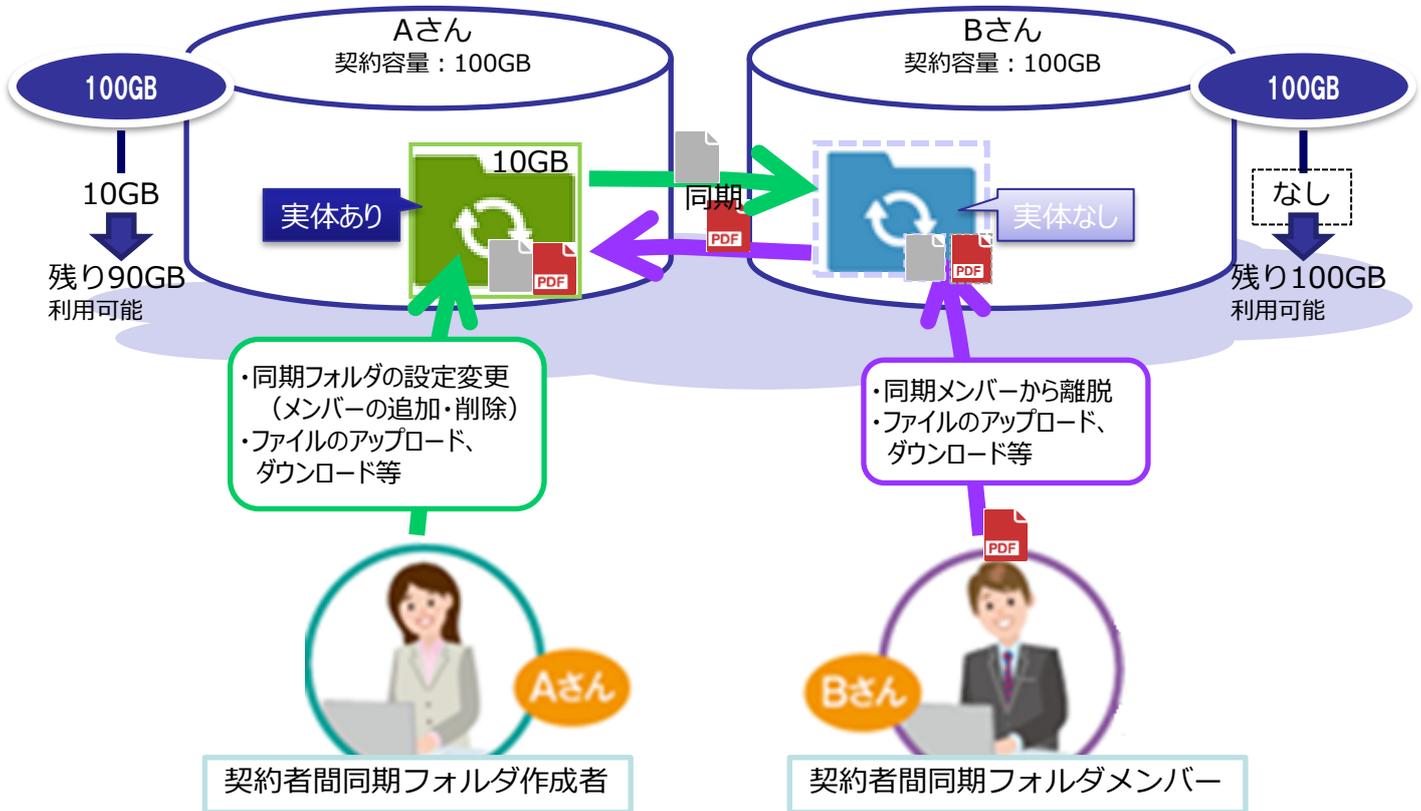
## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (5) 機能詳細

##### (5) - 3. 契約者間同期フォルダ機能

契約者間同期フォルダを使用することで、他の契約者の方とファイルを共有することが可能です。



- 契約者間同期フォルダ内に作成した同期フォルダ内にファイルを配置した時点で、同期フォルダの作成者 (Aさん) ならびにメンバー (Bさん) に即時にファイルが同期されます。  
※メンバーが複数人の場合も、即時にファイルが同期されます。
- 本サービス内の容量は、作成者 (Aさん) のみ使用され、メンバー (Bさん) の容量は使用されません。
- 1つの同期フォルダに、作成者含め、メンバーを5000名まで設定可能です。
- 同期フォルダは、ご自身が作成した同期フォルダとメンバーである同期フォルダあわせて5000個までとなります。
- 同期フォルダ自体に実施できる操作、ならびに同期フォルダ内で実施できるフォルダ/ファイル操作は、次ページ以降を参照ください。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (5) 機能詳細

##### (5) - 3. 契約者間同期フォルダ機能

###### ◎同期フォルダに対する操作

機能名	機能概要	作成者 ※	メンバー
新規作成	同期フォルダを新規作成する機能	○	-
設定変更	同期フォルダの設定変更する機能	○	×
削除	同期フォルダを新規削除する機能	○	×
詳細表示	同期フォルダの詳細情報を表示する機能	○	○
メンバーから離脱	同期フォルダのメンバーから離脱する機能	×	○

※：「作成者」は管理者のみとなります。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (5) 機能詳細

#### (5) - 3. 契約者間同期フォルダ機能

##### ◎画面イメージ



##### ◎各ボタンの一覧とはたらき

No	名称	機能
1	同期フォルダ一覧	ツリー上の「契約者間同期フォルダ」をクリックするとフォルダが一覧で表示されます。 クリックすると、表示されている名前の同期フォルダに移動します。   ◆ご自身が作成者の同期フォルダ ◆メンバーとなっている同期フォルダ
2	新規作成	同期フォルダを新規作成します。 新規同期フォルダ作成画面を表示します。 ※管理者のみ利用可能です。
3	設定変更	同期フォルダの設定を変更します。 同期フォルダ設定変更画面を表示します。 ※同期フォルダ作成者のみ実施可能です。
4	削除	同期フォルダを削除します。 同期フォルダ削除確認画面を表示します。 ※同期フォルダ作成者のみ実施可能です。
5	詳細情報表示	同期フォルダの詳細画面を表示します。 ※メンバーが同期フォルダから離脱したい場合に、クリックします。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (5) 機能詳細

##### (5) - 3. 契約者間同期フォルダ機能

##### 1) 新規作成

同期フォルダを新規作成します。

作成後、同期フォルダのメンバーにメール通知がされ、即時に同期フォルダのメンバーと同期が開始されます。

#### ◎画面の各項目について

**新規同期フォルダ作成**

※同期フォルダ作成直後に、メンバーに指定した他のお客様と同期状態となります。  
※お客様がストレージサービスを解約された場合、お客様が作成された同期フォルダがすべて削除され、同時にその配下のすべてのファイルが削除されます。  
また、各同期フォルダのメンバーが同期フォルダを参照できなくなりますので、ご注意ください。

**A** 同期フォルダ名 **必須**

255文字以内  
使用不可文字(※/:+?"<>|)  
フォルダの先頭に0は使用できません。

**B** 容量の上限設定 **必須**  設定する  設定しない

**C** メンバー **必須**

ログインID	メールアドレス
h-maschi up'	h-maschi up'@h-maschi up'.com

**D** メッセージ

200文字以内

**E**  **F**

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (5) 機能詳細

##### (5) - 3. 契約者間同期フォルダ機能

##### 1) 新規作成

記号	名称	機能
A	同期フォルダ名	同期フォルダ名を設定します。
B	容量の上限設定	容量の上限設定を設定する／設定しないの設定を行います。 「設定する」を選択した場合、容量の上限を入力可能となります。 ※1GBは1024MBとなります。 ※容量の上限値を設定しても、空き容量以上に利用できません。
C	メンバー	同期フォルダのメンバーの追加または削除が可能です。 ※詳細は、次ページ以降参照
D	メッセージ	同期フォルダのメンバーに伝えたいメッセージを入力します。
E	キャンセル	入力をキャンセルし、画面を閉じます。
F	次へ	確認画面へ遷移した後、「同期フォルダを作成する」で新規作成します。

## 2 ご利用手順（パソコン用）

### 5. 操作説明（自動バックアップ専用ツール）

#### (5) 機能詳細

##### (5) - 3. 契約者間同期フォルダ機能

##### 1) 新規作成

#### I. メンバーを新規に追加する場合

①



「新規に登録」ボタンをクリックします。

新規に登録

②

メンバー新規登録画面が表示されます。

追加したいご契約者の[A]ログインIDと[B]メールアドレスを入力の上、  
[C]「メンバーに追加登録する」ボタンをクリックします。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (5) 機能詳細

#### (5) - 3. 契約者間同期フォルダ機能

#### 1) 新規作成

### II. メンバーを履歴から追加する場合

①



メンバー一覧内の「履歴から選択」ボタンをクリックします。

②



追加したいログインIDにチェックし、「チェックしたログインIDをメンバーに追加する」ボタンをクリックします。

※すでに追加されていたログインIDを 選択した場合、追加されません。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (5) 機能詳細

##### (5) - 3. 契約者間同期フォルダ機能

##### 2) 設定変更

同期フォルダ名や容量の上限設定、メンバー追加／削除の編集が行えます。

(編集項目・操作方法は新規作成時と同じです。)

※メンバーを追加する場合、設定変更直後に追加したが同期状態となります。

※メンバーを削除する場合、設定変更直後に削除したメンバーが同期フォルダを参照できなくなります。

#### ◎同期フォルダ設定変更画面イメージ

**同期フォルダ 設定変更**

⚠ ※メンバーを追加する場合、設定変更直後に追加したメンバーが同期状態となります。  
※メンバーを削除する場合、設定変更直後に削除したメンバーが同期フォルダを参照できなくなります。

同期フォルダ名 **必須**

255文字以内  
使用不可文字(\*/:\*?<>|)  
フォルダの先頭にCは使用できません。

容量の上限設定 **必須**  設定する  設定しない

メンバー **必須**

ログインID	メールアドレス
test@corp.jp	test@corp.jp

キャンセル ×

※各項目、入力内容については、「1.新規同期フォルダ作成」を参照ください。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (5) 機能詳細

##### (5) - 3. 契約者間同期フォルダ機能

##### 3) 削除

同期フォルダを削除します。

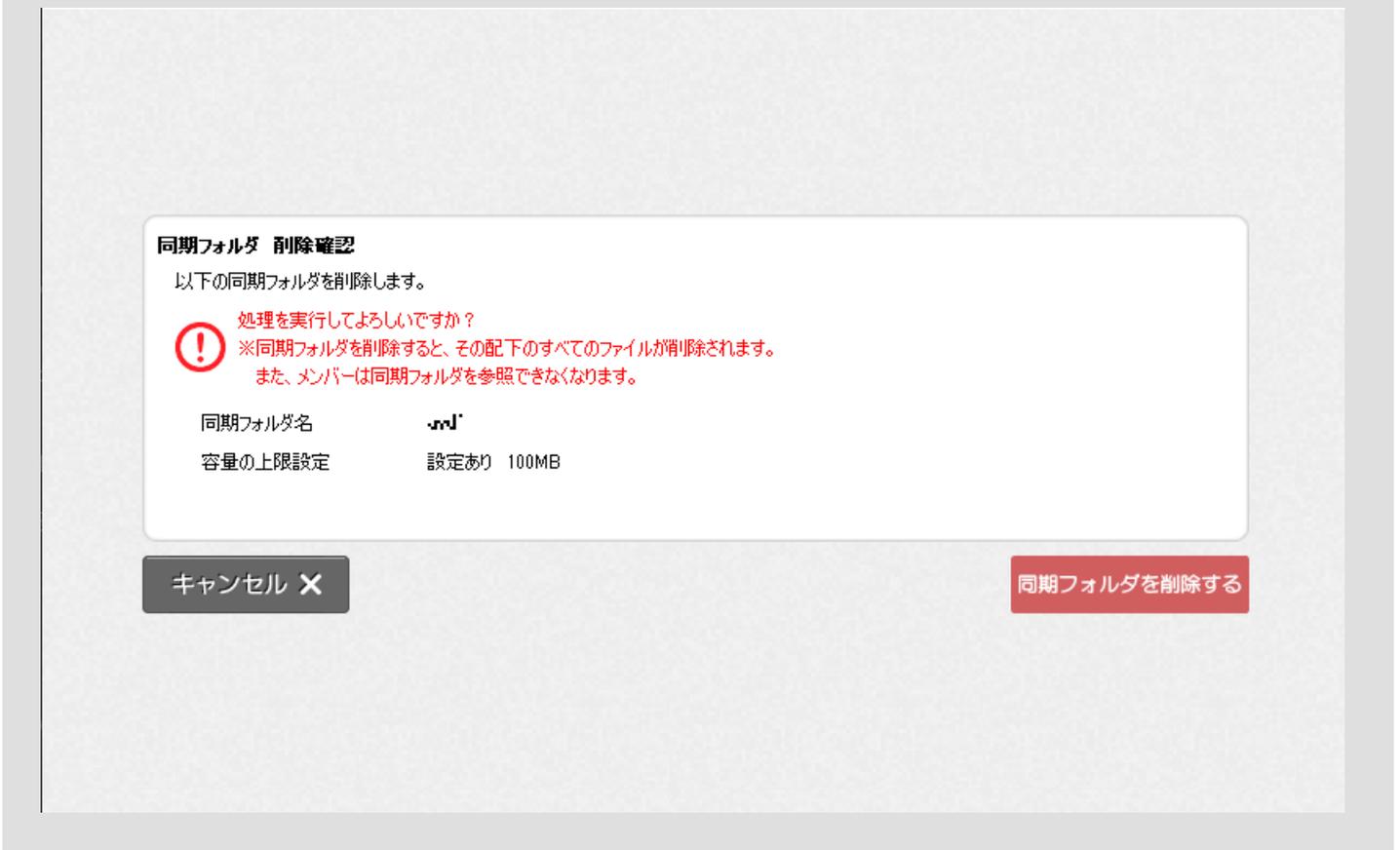
以下の画面で「同期フォルダを削除する」ボタンをクリックすると同期フォルダが削除されます。

※同期フォルダを削除すると、その配下のすべてのファイルが削除されます。

また、メンバーは同期フォルダを参照できなくなります。

※同期フォルダ削除後、同期フォルダのメンバー全員宛にメール通知が実施されます。

#### ◎同期フォルダ削除確認画面イメージ





## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (5) 機能詳細

#### (5) - 3. 契約者間同期フォルダ機能

#### 4) 詳細表示

### II. メンバーの場合

同期フォルダの詳細情報、ならびにメンバーのメールアドレスが確認できます。  
「離脱する」をクリックすると、同期メンバーのメンバーから離脱します。

※同期フォルダからメンバー離脱すると、同期フォルダを参照できなくなります。  
※メンバー離脱後、同期フォルダの作成者宛にメール通知が実施されます。

#### ◎同期フォルダ詳細画面 (メンバー) イメージ

同期フォルダ 詳細				
同期フォルダ名	クライアントA			
容量の上限設定	設定あり 10240MB			
作成者のログインID	admin@xxxxxxxxxxxxxx			
作成者メールアドレス	admin@xxxxxxxxxxxxxx			
同期フォルダ作成日時	2018/02/13 10:37			
メンバー	<table border="1"><thead><tr><th>メールアドレス</th></tr></thead><tbody><tr><td>admin@xxxxxxxxxxxxxx</td></tr><tr><td>admin@xxxxxxxxxxxxxx</td></tr></tbody></table>	メールアドレス	admin@xxxxxxxxxxxxxx	admin@xxxxxxxxxxxxxx
メールアドレス				
admin@xxxxxxxxxxxxxx				
admin@xxxxxxxxxxxxxx				
メッセージ	test			

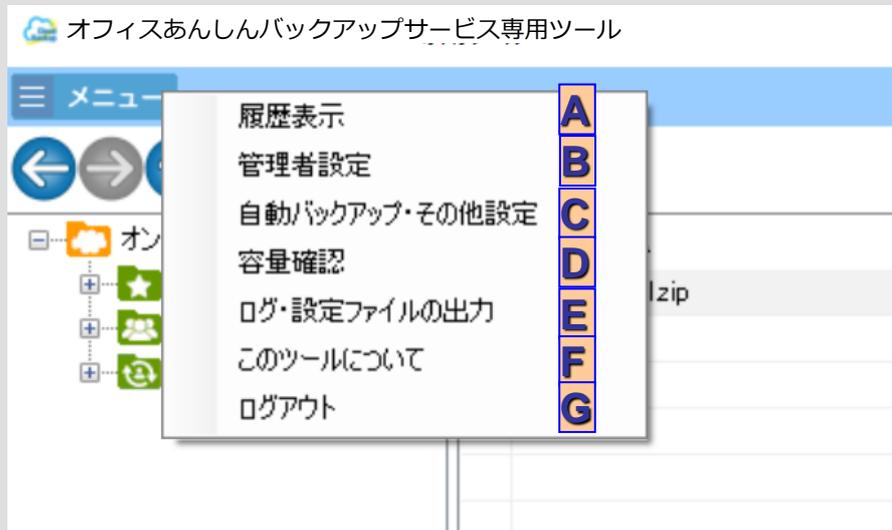
キャンセル × メンバーから離脱する

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

メニューから実行できる機能について以下に記します。



記号	名称	機能	備考
A	履歴表示	バックアップ履歴および、復元履歴が確認できます。 ※選択後、バックアップ状況一覧画面が表示されます。	・バックアップ履歴については、(6) -1-1をご参照ください。 ・復元履歴については、(6) -1-2をご参照ください。 ・削除履歴については、(6) -1-3をご参照ください。
B	管理者設定	ブラウザを起動し、管理者設定を行います。	設定項目については、ブラウザ版の仕様に準拠します。 ※管理者のみ利用可(活性化)
C	自動バックアップ・その他設定	自動バックアップ設定／お知らせ通知設定／アップロード時のタグ設定を行います。 ※選択後、自動バックアップ設定画面が表示されます。	・自動バックアップ設定については、(6) -2-1をご参照ください。 ・お知らせ通知設定については、(6) -2-2をご参照ください。
D	容量確認	本サービスの使用容量をインジケータ等で確認できます。 ※クリック後、利用状況のご案内画面が表示されます。	詳細は、(6) -3をご参照ください。
E	このツールについて	お使いのツールバージョンを表示し、更新版があれば、アップデートを行います。	-
F	ログ・設定ファイル出力	本ツールのイベントログをローカルの任意の場所に出力します。	詳細は、(6) -4をご参照ください。
G	ログアウト	ログアウトを行います。	-

# 2 ご利用手順 (パソコン用)

## 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 1. 履歴表示

#### 1) バックアップ状況

### 1 履歴一覧画面

ツールを使用してバックアップした履歴を表示します。

#### ◎画面の各項目について

開始日時	終了日時	バックアップ元	ファイル数	容量	ステータス
2020/11/16 19:23:55	2020/11/16 19:24:02	C:\Users\Wazuke\Desktop\testデータ\test1	160ファイル	24MB	未完了 (中断)
2020/11/16 19:20:27	2020/11/16 19:20:28	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了
2020/11/16 19:20:25	2020/11/16 19:20:26	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了
2020/11/16 19:20:24	2020/11/16 19:20:25	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了
2020/11/16 19:20:22	2020/11/16 19:20:23	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了
2020/11/16 19:20:20	2020/11/16 19:20:21	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了
2020/11/16 19:20:06	2020/11/16 19:20:07	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了
2020/11/16 19:20:04	2020/11/16 19:20:05	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了
2020/11/16 19:20:02	2020/11/16 19:20:03	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了
2020/11/16 19:20:00	2020/11/16 19:20:01	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了
2020/11/16 19:19:59	2020/11/16 19:19:59	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了
2020/11/16 19:19:56	2020/11/16 19:19:57	C:\Users\Wazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了

記号	名称	機能
A	開始日時	バックアップ開始日時が表示されます。
B	終了日時	バックアップ終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	バックアップ元	バックアップ元となるお使いの端末上のフォルダが表示されます。
D	ファイル数	バックアップされたファイル数の合計が表示されます。
E	容量	バックアップされたファイルの合計容量が表示されます。
F	ステータス	バックアップのステータス・バックアップ結果が表示されます。 表示されるステータス・バックアップ結果は下記の通りです。 実行中：バックアップが実行中の状態 完了：対象のファイルがすべてバックアップされた状態 ※前回のバックアップからファイルに差分が無かった場合も「完了」となります。  ※以降の完了以外ステータスについては、次ページにて原因と対処方法を記載します。 未完了 (アクセス不可) 未完了 (禁止文字検出) 未完了 (設定内容不正) 未完了 (容量不足) 未完了 (通信エラー) 未完了 (メモリ不足) 未完了 (不慮の事態) 未完了 (中断) 未実行
G	詳細	バックアップの履歴詳細画面を表示します。
H	再実行	ステータスが「未完了」のバックアップを再実行します。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 1. 履歴表示

#### 1) バックアップ状況

#### 1 履歴一覧画面

自動バックアップ結果の完了以外のステータスについて、原因と対処方法を以下に記します。

ステータス	原因	対処方法
未実行	ツールが起動または、ログインしていなかった	自動バックアップ周期設定時刻にツールを起動しログイン状態にしてください
	ツールをインストールしている端末がスリープ、休止、シャットダウンしていた	自動バックアップ周期設定時刻に端末を起動(アクティブ)状態にしておいてください
未完了 (設定内容不正)	自動バックアップ開始前にバックアップ元またはバックアップ先フォルダが削除またはリネームした	自動バックアップ周期設定時に指定したフォルダを、削除、リネームした場合バックアップ設定をし直してください
未完了 (アクセス不可)	バックアップ元のファイル・フォルダに権限が無い	バックアップ元のフォルダには権限を付与してください
未完了 (禁止文字検出)	禁止文字(※)を含んだファイル/フォルダ名のバックアップを行った ※禁止文字は、 ¥ / : * ? " < >   および先頭が、(ピリオド) のフォルダ名	バックアップ元のファイル/フォルダ名に使用している禁止文字は別の文字に変更してください
未完了 (容量不足)	バックアップ実行中に契約容量の上限に達した	不要なファイルを削除するか、または容量プランを変更してください
未完了 (通信エラー)	バックアップ実行中に通信に問題が発生した	<ul style="list-style-type: none"><li>・自動バックアップの時間帯に通信が不通になることがないか確認してください</li><li>・セキュリティソフトのスキャンと自動バックアップの時間が重複していないか確認してください</li><li>・UTMを導入している場合、ホワイトリストまたはブラックリストの記載が適切か確認してください</li></ul>



## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 1. 履歴表示

#### 1) バックアップ状況

#### 1 履歴一覧画面



ステータス	原因	対処方法
未完了 (メモリ不足)	バックアップ実行中に端末内のメモリが枯渇した	自動バックアップ設定の「バックアップするフォルダ」に指定したフォルダに格納されているファイルの数が50万 (ファイルパス244文字が目安) を超えないように、「バックアップするフォルダ」を小分けにして指定してください
未完了 (中断)	バックアップの実行中に、処理をバックアップ設定画面から手動で中断した	バックアップ実行中は、中断しないでください
未完了 (不慮の事態)	自動バックアップ中にファイルの更新がかかるような操作(※)をされた  (※ファイルの保存処理や、他のアプリケーションで該当ファイルを開いている)	自動バックアップ開始から終了までの間、バックアップ元のファイル・フォルダにはアクセスしないでください  ※
	自動バックアップ開始から終了までの間に、バックアップ対象のファイルの名前変更/削除/移動を行った	自動バックアップ開始から終了までの間、バックアップ元/先のファイル・フォルダには可能な限りアクセスしないでください  ※
	ツールをユーザ操作により途中で終了させた	ツールを自動バックアップ途中で終了させないでください
	バックアップ途中で意図せずツールが終了した	何度か自動バックアップをお試しください
	未完了の他のステータスが複数混在した	履歴一覧画面から該当の詳細画面を開き、上記それぞれの原因、対処方法を確認してください

※本事象は、該当のファイルのみがバックアップされなかった状態であり、他のファイルはバックアップされます。  
また、該当のファイルは、次回の自動バックアップでバックアップされます。

# 2 ご利用手順 (パソコン用)

## 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 1. 履歴表示

#### 1) バックアップ状況

### 2 履歴詳細画面

ツールを使用してバックアップした履歴を表示します。

※大量のファイルを自動バックアップ実行中に本画面を表示する際、メモリ不足が発生する場合があります。メモリ不足が発生した場合は、自動バックアップを再度実行いただき、自動バックアップ中は本画面を開かないようにしてください。

#### ◎画面の各項目について

記号	名称	機能
A	開始日時	バックアップ開始日時が表示されます。
B	終了日時	バックアップ終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	バックアップ元フォルダ	バックアップ元となるお使いの端末上のフォルダが表示されます。
D	バックアップ先フォルダ	バックアップ先となる本サービス上のフォルダが表示されます。
E	ファイル数	バックアップされたファイル数の合計が表示されます。
F	容量	バックアップされたファイルの合計容量が表示されます。
G	ステータス	バックアップ実行中は、全体のファイル数と処理が完了したファイル数、経過時間、進捗率 (%) が表示されます。 バックアップ処理完了後は、バックアップ全体のステータスが表示されます。 バックアップのステータス・バックアップ結果が表示されます。 ※ステータスは一覧画面のステータスをご参照ください。
H	ファイル別状況	バックアップ状況・ステータスをファイル別に表示します。 (1ページにつき100件まで表示) ※前回のバックアップからファイルに差分が無かった場合、「差分無し」が表示されます。
I	前へ	前のページ (前の100件分) を表示します。
J	次へ	次のページ (次の100件分) を表示します。
K	ステータス絞り込み	任意のステータスで絞り込み表示します。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

(6) - 1. 履歴表示

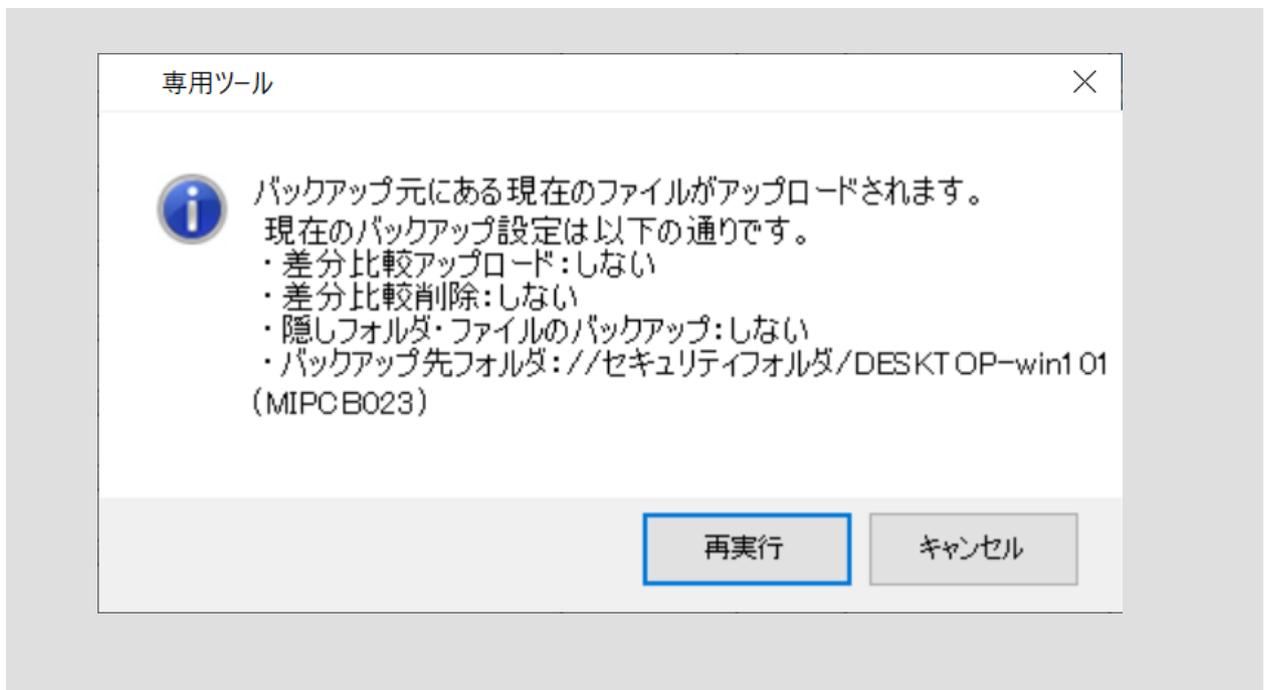
1) バックアップ状況

### 3 再実行

ステータスが「未完了」のバックアップを再実行します

ステータスが「未完了」のバックアップの「再実行」ボタンを選択後、以下のような前回のバックアップの設定が表示されます。

内容を確認のうえ、「再実行」ボタンを選択してください。



## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (6) 設定

##### (6) - 1. 履歴表示

##### 2) 復元状況

#### 1 履歴一覧画面

ツールを使用して復元した履歴を表示します。

※本画面は、バックアップ状況画面表示時に、復元状況のタブをクリックすることで表示することができます。

#### ◎画面の各項目について

バックアップ状況		復元状況		削除状況
A	B	C	D	E
開始日時	終了日時	復元元	復元先	ステータス
2020/10/15 15:12:44	2020/10/15 15:12:45	//検証用BKのみ/セキュリティフォルダ/DIC:*Users*azuke*Desktop*testデータ		✓ 完了
2020/10/15 15:12:20	2020/10/15 15:12:23	//検証用BKのみ/セキュリティフォルダ/DIC:*Users*azuke*Desktop*testデータ		✓ 完了

記号	名称	機能
A	開始日時	復元開始日時が表示されます。
B	終了日時	復元終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	復元元	復元元となる本サービス上のフォルダが表示されます。
D	復元先	復元先となるお使いの端末のフォルダが表示されます。
E	ステータス	復元のステータスが表示されます。ステータスは下記の通りです。 完了：対象のファイルがすべて復元された状態 未完了（アクセス不可）：復元先のフォルダに権限が無い場合 未完了（設定内容不正）：復元先または復元元に指定したフォルダがリネーム または削除された場合 未完了（通信エラー）：復元実行中に通信に問題が発生した場合 未完了（メモリ不足）：復元実行中に端末内のメモリが枯渇した場合 未完了（不慮の事態）：エラーや電源OFF等で復元の処理が中断された場合 実行中：復元が実行中の状態
F	詳細	復元の詳細画面を表示します。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 1. 履歴表示

#### 2) 復元状況

#### 2 履歴詳細画面

復元内容の詳細を表示します。

#### ◎画面の各項目について

バックアップ状況      復元状況      削除状況

**A** 開始日時: 2020/10/15 15:16:16      **B** 終了日時: 2020/10/15 15:16:05

**C** 復元元フォルダ: //検証用BKのみ/セキュリティフォルダ/DESKTOP-win10/test1

**D** 復元先フォルダ: C:\Users\#azuke\Desktop#testデータ

**E** ステータス: 完了

復元元	復元先	ステータス
test1#2 - コピー (11) - コピー-xlsx	test1#2 - コピー (11) - コピー-xlsx	✓ 完了
test1#2 - コピー (7) - コピー-xlsx	test1#2 - コピー (7) - コピー-xlsx	✓ 完了
test1#2 - コピー - コピー - コピー - コ	test1#2 - コピー - コピー - コピー - コ	✓ 完了
test1#testword - コピー (2).docx	test1#testword - コピー (2).docx	✓ 完了
test1#テキスト000001 - コピー (5) - コ	test1#テキスト000001 - コピー (5) - コ	✓ 完了
test1#2 - コピー (5) - コピー-xlsx	test1#2 - コピー (5) - コピー-xlsx	✓ 完了

1~100件目を表示(全 160件)      **G** 前へ      **H** 次へ

記号	名称	機能
A	開始日時	復元開始日時が表示されます。
B	終了日時	復元終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	復元元	復元元となる本サービス上のファイル/フォルダが表示されます。
D	復元先	復元先となるお使いの端末のファイル/フォルダが表示されます。
E	ステータス	復元実行中は、全体のファイル数と復元処理が完了したファイル数、経過時間、進捗率 (%) が表示されます。 復元処理完了後は、復元全体のステータスが表示されます。 ※ステータスは一覧画面のステータスをご参照ください。
F	ファイル別状況	ファイル/フォルダ単位の復元状況・ステータスを表示します。 (1ページにつき100件まで表示)
G	前へ	前のページ (前の100件分) を表示する
H	次へ	次のページ (次の100件分) を表示する

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

#### (6) 設定

##### (6) - 1. 履歴表示

##### 3) 削除状況

#### 1 履歴一覧画面

自動バックアップ時に、差分比較削除を実施した履歴を表示します。

※本画面は、バックアップ状況画面表示時に、削除状況のタブをクリックすることで表示することができます。

#### ◎画面の各項目について

開始日時	終了日時	削除対象のバックアップ元フォルダ	削除対象ファイル数	容量	ステータス
2020/10/15 16:20:03	2020/10/15 16:20:22	C:\Users\azuke\Desktop\test-k\改善版テス	0ファイル	0B	✓ 完了
2020/10/15 15:13:27	2020/10/15 15:14:17	C:\Users\azuke\Desktop\test-k\改善版テス	40ファイル	104.2MB	✓ 完了

記号	名称	機能
A	開始日時	差分比較削除の開始日時が表示されます。
B	終了日時	差分比較削除の終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	削除対象のバックアップ元フォルダ	差分比較削除の際に、削除対象のもとになるお使いの端末のフォルダが表示されます。
D	削除対象ファイル数	差分比較により削除対象となったファイル数が表示されます。
E	容量	差分比較により削除対象となったファイルの合計容量が表示されます。
F	ステータス	削除のステータスが表示されます。ステータスは下記の通りです。 未完了 (通信エラー) : 削除中に通信に問題が発生した場合 未完了 (メモリ不足) : 削除中に端末内のメモリが枯渇した場合 未完了 (中断) : 削除中に[中断する]ボタンクリックや本サービスをログアウトし削除を中断した場合 未完了 (未存在) : 削除対象のファイル/フォルダがすでに本サービス上から削除されていた場合 未完了 (不慮の事態) : エラーや電源OFF等で差分比較削除の処理が中断された場合、 または、削除中に上記のエラーが複数発生した場合 完了 : 対象のファイルがすべて削除された状態 待機中 : 削除対象バックアップ元フォルダが複数あり、削除実行待ちの状態の場合 実行中 : 削除中の状態 未実行 : 削除が実行されなかった場合
G	詳細	差分比較削除の詳細画面を表示します。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 1. 履歴表示

#### 3) 削除状況

#### 2 履歴詳細画面

自動バックアップ中に実行された差分比較削除内容の詳細を表示します。

#### ◎画面の各項目について



記号	名称	機能
A	開始日時	差分比較削除開始日時が表示されます。
B	終了日時	差分比較削除終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	削除対象のバックアップ元フォルダ	差分比較削除の際に、削除対象のもとになるお使いの端末のフォルダが表示されます。
D	削除対象ファイル数	差分比較により削除対象となったファイル数が表示されます。
E	容量	差分比較により削除対象となったファイルの合計容量が表示されます。
F	ステータス	差分比較削除実行中は、全体のファイル数と削除が完了したファイル数、経過時間、進捗率 (%) が表示されます。 差分比較削除処理完了後は、差分比較削除全体のステータスが表示されます。 ※ステータスは一覧画面のステータスをご参照ください。
G	ファイル別状況	ファイル/フォルダ単位の削除状況・ステータスを表示します。 (1ページにつき100件まで表示)
H	前へ	前のページ (前の100件分) を表示する
I	次へ	次のページ (次の100件分) を表示する

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 1) バックアップ設定

自動バックアップに関する設定を行います。

◎画面の各項目について

記号	名称	機能
A	自動バックアップ	自動バックアップを有効にするかを切り替えます。 ON:自動バックアップ有効 OFF:自動バックアップ無効
B	バックアップタイミング	自動バックアップのスケジュール変更画面を表示します。 詳細は、(6)-2-1-1をご参照ください。
C	バックアップ先との差分比較	現在のバックアップ先との差分比較設定内容が表示されます。 「変更する」ボタンをクリックすると差分比較設定画面を表示します。 詳細は、(6)-2-1-2をご参照ください。
D	隠しフォルダ・ファイルのバックアップ (Windowsのみ)	隠しフォルダ・隠しファイルをバックアップ対象に含めるかを切り替えます。 ON:隠しフォルダもバックアップ対象となる OFF:隠しフォルダはバックアップ対象より除外
E	バックアップ先のフォルダ	バックアップしたファイルを保存する本サービス上のフォルダを表示し、 変更するボタンを押すと設定画面を開きます。 詳細は、(6)-2-1-3をご参照ください。
F	バックアップするフォルダ	バックアップするお使いの端末上のフォルダを表示します。 「今すぐ実行する」を押すと、即時にバックアップが実行されます。 また、設定削除ボタンを押すと、一覧より削除されます。 <b>バックアップ元にネットワークドライブ割り当てしたフォルダを設定する場合</b> ・専用ツールを終了している状態、またはWindowsからサインアウトしている状態では、自動バックアップが実行されません。 必ず専用ツールを起動してログインした状態※で運用いただく必要があります。 ※タスクトレイに専用ツールアイコンが表示されていること 念のためバックアップ元の設定前に、エクスプローラから対象のフォルダにアクセスできることを確認してください。
G	フォルダを追加	お使いの端末上のフォルダで自動バックアップ対象とするフォルダを追加します。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 1) バックアップ設定

#### 1 バックアップタイミングの設定

自動バックアップを行う周期の設定を行います。

オフィスあんしんバックアップサービス 専用ツール

自動バックアップの周期を指定します。

[A]毎日実行する、または[B]曜日を指定して実行するのいずれかを選択し、曜日指定の場合には実行する曜日を指定してください。

[C]バックアップ実行時刻を選択し、[D]設定完了をクリックします。

※「戻る」ボタンをクリックすると入力内容は変更されず前の画面に戻ります。）

(Windows /Windows Server OSのみ)

タスクスケジューラ登録のためのユーザ認証画面が表示されます。

OSにサインインしているWindowsのユーザのパスワードを入力してください。

※パスワード未設定、または、管理者権限を所有していない場合は、次ページの「こんなときは」をご参照下さい。

#### ! ここに注意

##### ※) 自動バックアップの周期設定から自動バックアップが開始される時間について

- ・自動バックアップタイミングの5分前にタスクスケジューラから専用ツールが起動する仕様となります。そのため、専用ツールを終了する、またはOSからサインアウトする場合は、自動バックアップタイミングまでの5分以内に実施しないようにしてください。

##### ※) 端末の状態における自動バックアップの可否について

- ・お使いの端末の設定がスリープ、休止状態、電源断状態になっている場合、自動バックアップを設定した時間であっても自動バックアップは実行されません。自動バックアップは、端末が起動状態の時のみ実行されます。自動バックアップを実行される際は、スリープや休止状態の設定を解除のうえご利用ください。

##### ※) 自動バックアップ専用ツールの状態における自動バックアップの可否について

- ・自動バックアップ専用ツールを本サービスからログアウトすると自動バックアップは実行されません。自動バックアップを実行される際は、本サービスにログインした状態でご覧ください。

##### ※) Windows Server 2012系OSをご利用の場合

OSのタスク登録機能が使用できないため、次ページの手順により、設定を行ってください。

# 2 ご利用手順 (パソコン用)

## 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

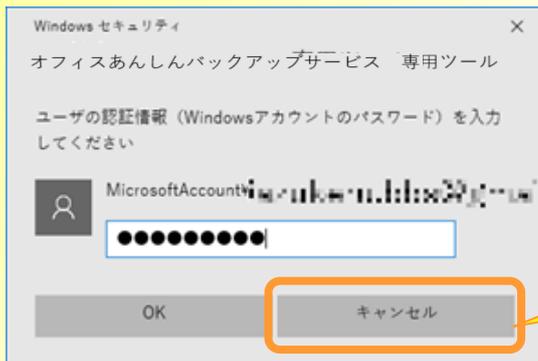
#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 1) バックアップ設定

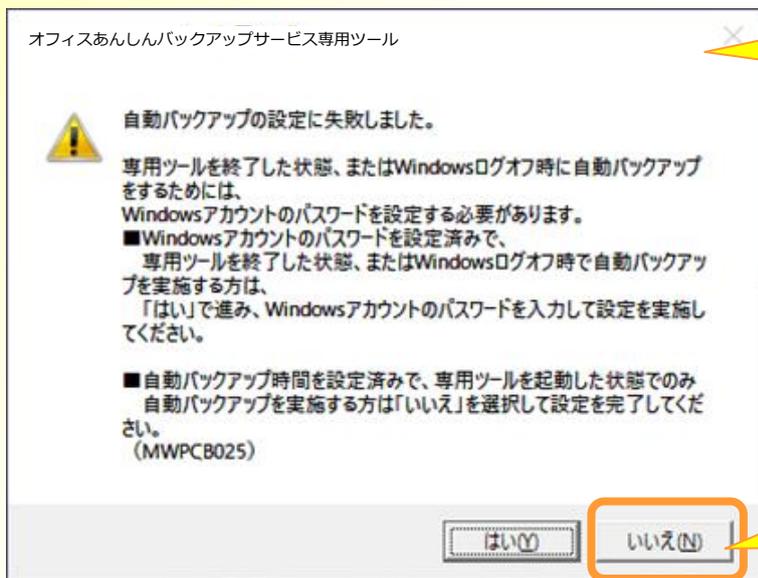
### 1 バックアップタイミングの設定

#### ! こんなときは

Windowsアカウントのパスワード未設定または管理者権限を所有していない場合、以下手順にて自動バックアップタイミングの設定を実施してください。

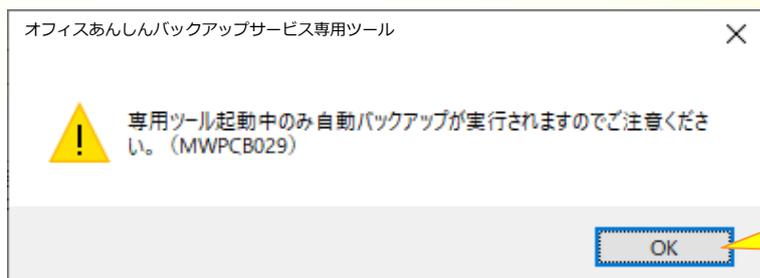


①タスクスケジューラー登録のためのユーザ認証画面で「キャンセル」を選択してください。



②左記ダイアログが表示されます。

③「いいえ」を選択してください。



④「OK」押下で設定完了となります

専用ツール起動中のみ自動バックアップが実行されますので、自動バックアップ実行中は、専用ツールを終了しないでください。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

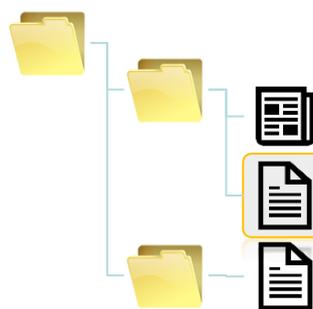
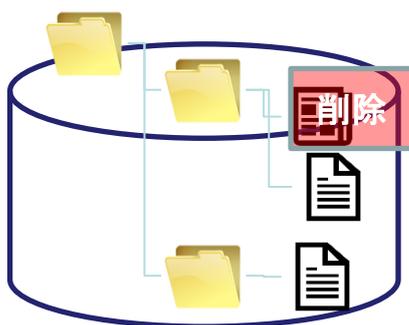
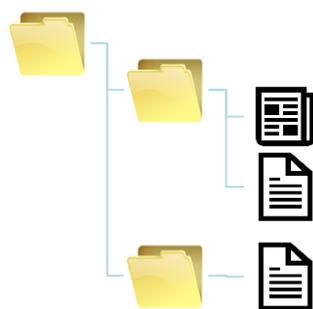
#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 1) バックアップ設定

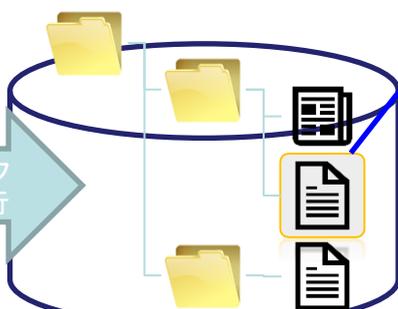
#### 2 バックアップ先との差分比較設定変更

本サービス上のファイル/フォルダとお使いの端末のファイル/フォルダで差分を比較し、実行する処理を設定します。

#### <差分比較アップロード>



自動バックアップ実行



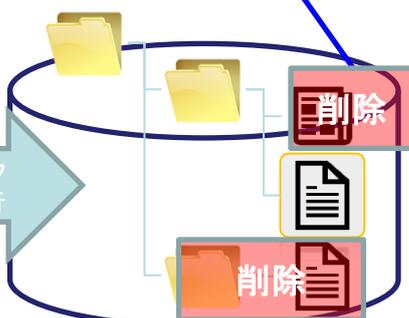
本サービス上で削除されたファイルがある場合、**お使いの端末の更新有無に関わらず、ファイルをバックアップするかを選択可能**

また、「バックアップ元の端末」で、更新のあったファイルを自動バックアップします。

#### <差分比較削除>



自動バックアップ実行



「バックアップ元の端末」で、更新のあったファイルを自動バックアップし、**削除されたファイル/フォルダは削除するか選択可能**なります。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 1) バックアップ設定

#### 2 バックアップ先との差分比較設定変更

差分比較の実行有無を設定し、「設定完了」をクリックしてください。

※本設定で「する」を選択した場合、本サービス上の状態を確認するため、処理に時間がかかります。

※大量のファイルの自動バックアップにおいて、本設定で「する」を選択した場合、

メモリ不足が発生する可能性があります。

その場合は、バックアップ元フォルダを分割して、再設定してください。

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 1) バックアップ設定

### 3 バックアップ先フォルダの変更

バックアップ先フォルダの変更を行います。  
任意の名前を入力し、よろしければ「次へ」ボタンをクリックしてください。



自動バックアップ専用ツール

バックアップ先のオフィスあんしんバックアップサービスフォルダ名を入力してください。

NTT-PC

例) 仕事用ノートパソコン、家庭用パソコン等

次へ →

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 2) お知らせ通知設定

本サービスの利用状況の通知設定と自動バックアップ結果の通知設定を行います。

※本画面は、バックアップ設定画面、アップロード時のタグ設定画面表示時に、お知らせ通知設定タブを選択することで表示することができます。

### 1 サービス利用状況の通知

サービス利用状況の通知機能のON・OFFを選択してください。

自動バックアップ専用ツール

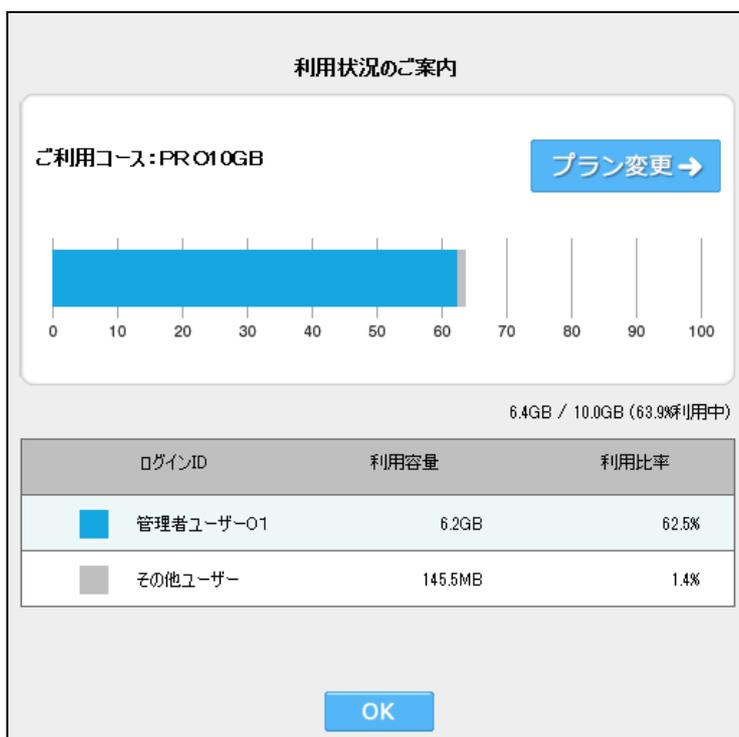
バックアップ設定    お知らせ通知設定    アップロード時のタグ設定

**サービス利用状況の通知**  
毎月月初に利用状況(ご契約のプラン、利用容量、空き容量)をご案内します

ON   OFF

**自動バックアップ結果の通知**  
自動バックアップ結果をメール送信設定したメールアドレス宛にメール通知します。なお、すべて正常に完了した場合には通知されません。

ON   OFF   設定する    メール通知未設定



※サービス利用状況通知の表示例  
(ツール起動時に画面右下に表示され、「OK」を押すと閉じます)

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

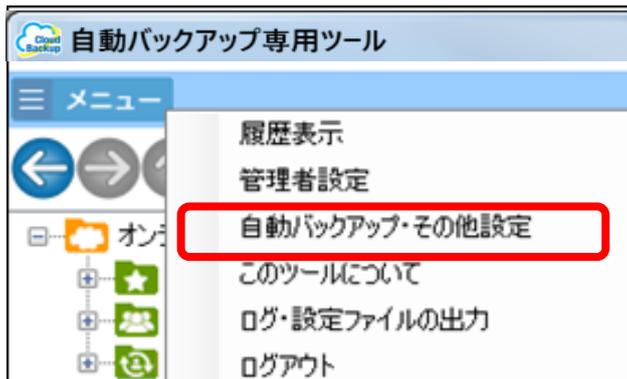
### (6) 設定

#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 2) お知らせ通知設定

#### 2 自動バックアップ結果の通知

自動バックアップ結果の通知設定により、自動バックアップエラー発生時、任意のメールアドレス宛（2つまで）に結果通知することが可能となります。



メニューから「自動バックアップ・その他設定」を選択してください。



- ① お知らせ通知設定のタブを選択してください。
- ② 「設定する」ボタンを押下してください。



## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 2) お知らせ通知設定

### 2 自動バックアップ結果の通知

必要な情報を入力し、「テストメール送信」ボタンを押下してください。

送信元アドレスについて指定するアドレスがない場合は、support@azukeru.ntt-east.netを指定してください、

オフィスあんしんバックアップサービス専用ツール



テストメールが送信されました。テストメールが正常に受信できたかどうかをご確認いただき、「設定完了」ボタンを押下して下さい。(MIPCF004)

OK

テストメール送信に成功すると送信完了のダイアログが表示され、設定完了ボタンが有効化されます。

その後、「設定完了」ボタンを押下いただくことで設定完了となります。

テストメール送信

設定完了

## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 2) お知らせ通知設定

### 2 自動バックアップ結果の通知

#### ★設定例

設定例として、送信元にGmail、メール通知先にOutlookを指定した設定例を記します。  
(※パスワードは、Gmailのパスワードを指定)

メール送信を行うための情報を設定してください。

送信サーバ	<input type="text" value="smtp.gmail.com"/>	送信先アドレス1	<input type="text" value="■■■@outlook.jp"/>
ユーザー	<input type="text" value="■■■@gmail.com"/>	送信先アドレス2	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password" value="●●●●●●●●"/>	ポート番号	<input type="text" value="587"/>
送信元アドレス	<input type="text" value="■■■@gmail.com"/>	SSL	<input checked="" type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> OFF

### お役立ち情報

#### ★フリーメールをお使いの場合

以下フリーメールをご使用の場合、設定において参考となるサイトを以下に記載します。

##### ■Gmail

[https://support.google.com/mail/answer/7126229?hl=ja&visit\\_id=637226964078215883-3180576271&rd=2](https://support.google.com/mail/answer/7126229?hl=ja&visit_id=637226964078215883-3180576271&rd=2)

##### ■Outlook

<https://support.office.com/ja-jp/article/Outlook-com-%E3%81%AE-POP%E3%80%81IMAP%E3%80%81%E3%81%8A%E3%82%88%E3%81%B3-SMTP-%E3%81%AE%E8%A8%AD%E5%AE%9A-d088b986-291d-42b8-9564-9c414e2aa040>

※テストメール送信に失敗する場合、送信元アドレスにサインインを促すメールが届きますので、サインイン後、再度ツールに戻りテストメール送信を試行してください。

##### ■Yahoo

<https://knowledge.support.yahoo-net.jp/PccMail/s/article/H000007321>

## 2 ご利用手順（パソコン用）

### 5. 操作説明（自動バックアップ専用ツール）

### (6) 設定

#### (6) - 2. 自動バックアップ・その他設定

#### 3) アップロード時のタグ設定

アップロード時に、タグ設定画面を表示するか否かを本画面から設定します。

※本画面は、バックアップ設定画面、お知らせ通知設定画面表示時に、アップロード時のタグ設定タブを選択することで表示することができます。



#### お役立ち情報

アップロード時に「次回からこのダイアログを表示しない」にチェックを入れてアップロードすると次回アップロードするとき、タグを付与するかどうかの確認メッセージが表示されなくなります。

元の設定に戻す（アップロードの都度、タグ付け確認メッセージを表示する）場合は本設定で、「アップロード時の設定：毎回設定する」に変更してください。

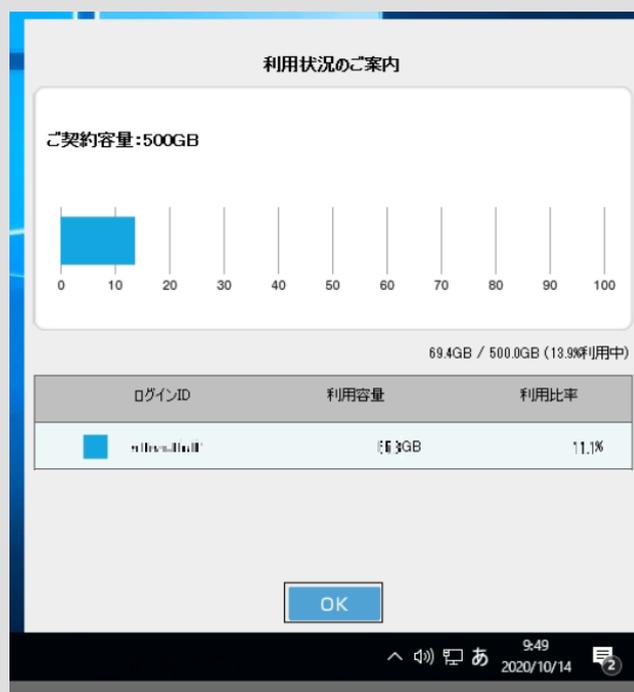
## 2 ご利用手順 (パソコン用)

### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 3. 容量確認

本サービスの利用状況が表示されます。



## 2 ご利用手順 (パソコン用)

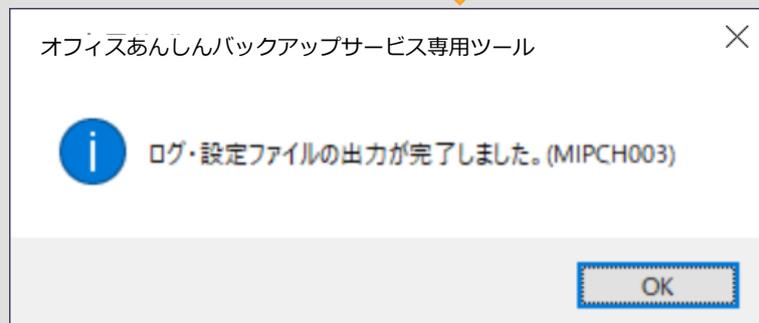
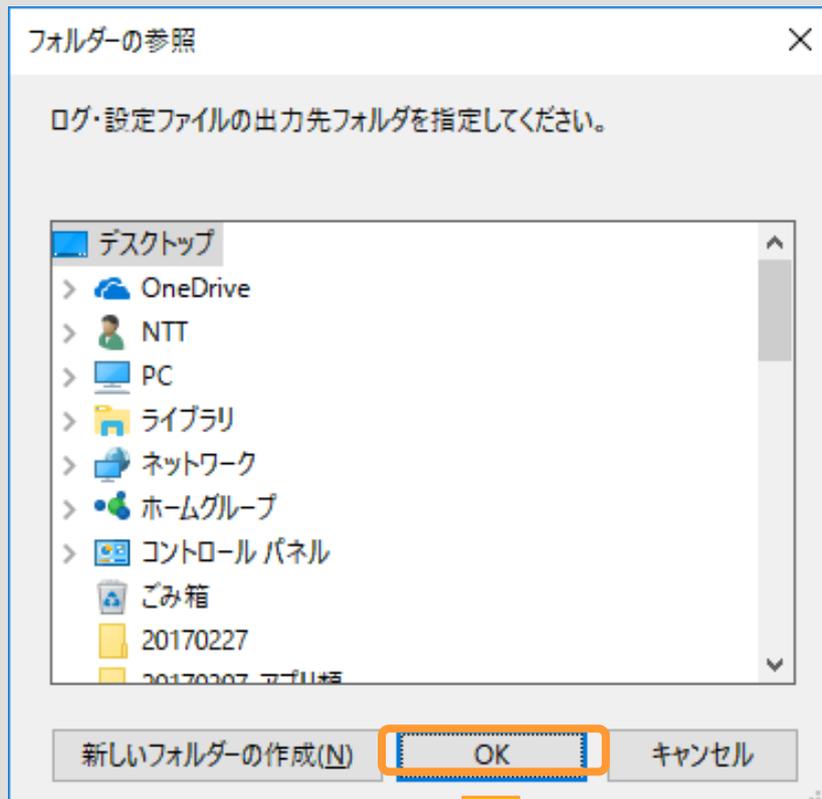
### 5. 操作説明 (自動バックアップ専用ツール)

### (6) 設定

#### (6) - 4. ログ・設定ファイル出力

専用ツールの実行ログ、設定ファイルのZIP圧縮し、出力します。

出力先を選択し、「OK」ボタンを選択してください。  
出力が完了すると、完了画面が表示されます。



## 2 ご利用手順（パソコン用）

### 5. 操作説明（自動バックアップ専用ツール）

#### (6) 設定

##### (6) - 5. このツールについて

現在お使いの専用ツールのバージョン確認と、本サービスの注意事項、本専用ツールの利用規約が確認できます。

また、最新バージョンがあれば、アップデートが可能です。

※最新バージョンにアップデート時に、本サービスからログアウトが実行されます。  
アップデート後は、専用ツールの起動ならびにログインを実行してください。



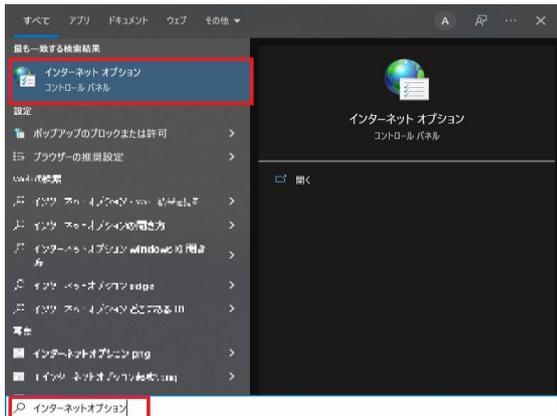
# 1.NTT西日本提供エリアから、初回ご利用時が 自動バックアップ専用ツールで回線認証にてご利用開始

NTT西日本エリアから回線認証でご利用になる場合、  
初回ご利用時が自動バックアップ専用ツールの場合は事前準備、ならびに認証モードの変更  
が必要となります。以下の手順でご利用開始してください。

ログインID,パスワードについては、申し込み完了後に送付致しました登録完了メールをご確  
認ください。

## 1 事前準備

※Windows Server OSで初回ご利用時が自動バックアップ専用ツールの場合、以下の手順で事前準備を実施し  
ます。



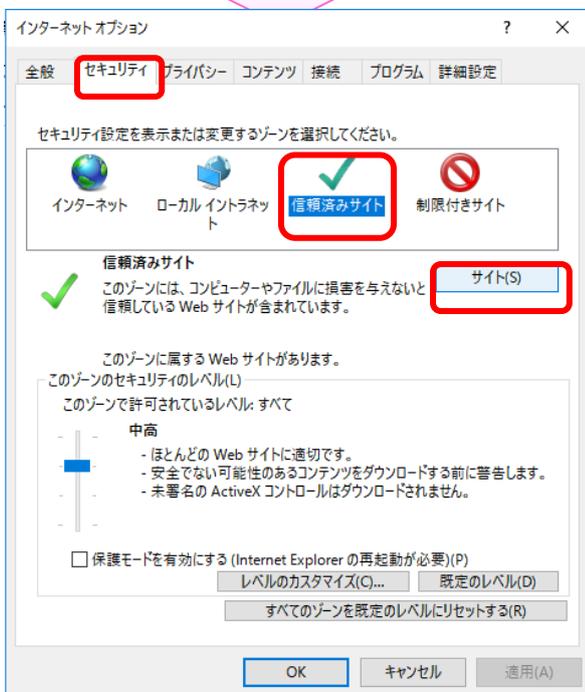
インターネットオプションを起動してくだ  
さい。

<参考>

OSの検索から

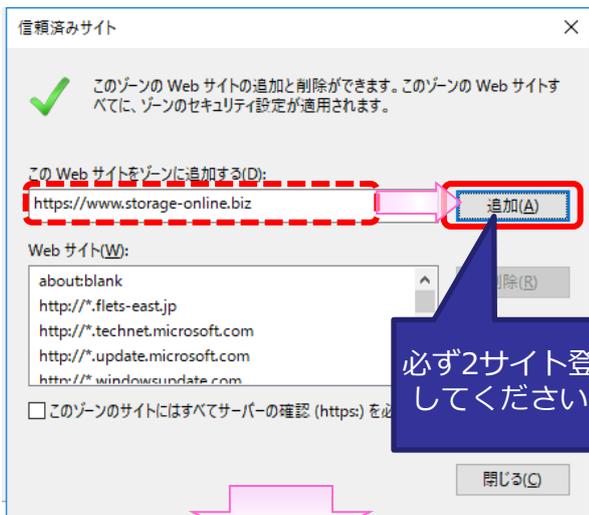
「インターネット オプション」を  
起動します。

(または、コントロールパネルから  
「インターネット オプション」を  
起動します。)



「インターネットオプション」で  
「セキュリティ」タブをクリックし、  
「セキュリティ」設定画面を表示します。

「信頼済みサイト」をクリックし、  
「サイト」をクリックします。



信頼済みサイト設定画面が表示されます。  
「このWebサイトをゾーンに追加する」に  
https://www.storage-online.biz  
を入力し、「追加」をクリックします。

続けて、  
「このWebサイトをゾーンに追加する」に  
https://assv.asc.flets-west.jp  
を入力し、「追加」をクリックします。



「Webサイト」に  
https://www.storage-online.biz  
https://assv.asc.flets-west.jp  
が追加されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



「インターネットオプション」画面が表示されます。  
「OK」をクリックします。

1

## 認証モードを回線認証モードに変更



ログイン画面が表示されたら、  
[A]回線認証に変更をクリックしてください。

回線認証モードに変更されます。

2

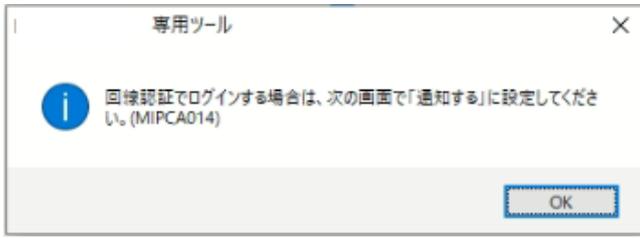
## ログイン



ログイン画面が表示されたら、  
ログインIDとパスワードを  
入力し、ログインをクリックします。

※) WindowsServer2016をご利用の場合

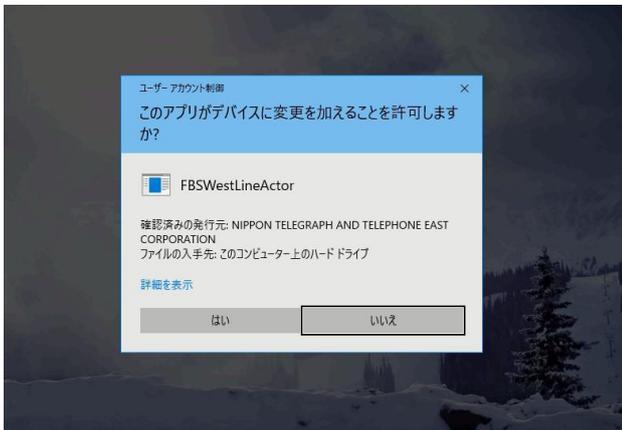
セキュリティ設定の変更やバッチファイルの実行等、特殊な設定が必要となりますため、当サービスのコンタクトセンターへお問い合わせをお願いいたします。



NTT西日本提供エリアにおいて、初めて回線認証をご利用する場合、回線認証許可設定のご案内メッセージが表示されます。この場合は「OK」ボタンをクリックし、続けて回線情報通知機能の通知許可設定を行なってください

4 回線情報通知機能の通知許可設定

※NTT西日本提供エリアにおいて、初めて回線認証を行う場合の操作になります。すでにNTT西日本の回線認証を行ったことがある場合は、この作業は必要ありません。



Windowsのユーザーアカウント制御(UAC)が表示されることがあります。表示された場合は「はい」を押してください。



NTT西日本 回線情報通知画面が表示されます。ラジオボタンの「通知する」を選択し、続いて「決定」ボタンを押し、回線情報通知の許可設定を実施してください。

正常に通知許可設定が完了すると、NTT西日本提供エリアから回線認証でご利用可能となり、画面が閉じられます。



「オフィスあんしんバックアップサービス ご利用ガイド 自動バックアップ専用ツール編」の「2-5-4-(1) 回線認証でご利用の場合(ログイン)」を参照し、再度専用ツールの起動とログインを実施してください。

# オフィスあんしんバックアップサービスご利用ガイド 自動バックアップ専用ツール編

2023年6月1日      1.8.2版発行

制作・発行      富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

※ 本ガイドブックの一部あるいは全部について、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社から文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で開示・複写・複製することを禁止する。